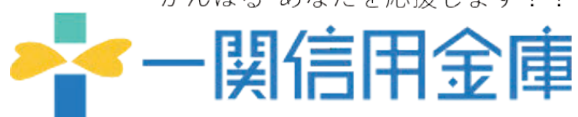




ICHISHIN REPORT 2023 -企業編-

“がんばる”あなたを応援します！！



✦ ごあいさつ



一関信用金庫 理事長
菅原 一由

平素より格別のお引き立てを賜り、心より厚く御礼申し上げます。当金庫第74期の事業概況と決算の状況を謹んでご報告させていただきます。

昨年度の国内経済は、世界的な経済活動の再開、ウクライナ情勢などの影響から、エネルギー価格を中心とした原材料価格が高騰し、コストプッシュ型の物価上昇がみられました。また、内外金利差を起因とする円安傾向も続き、今後も先行き不透明な状況が続いています。

管内の経済環境は、新型コロナウイルス感染症の影響が和らぎつつあるものの、物価上昇が個人消費や生産活動の持ち直しに対する足かせとなっています。

このような現況を踏まえ、当金庫は未来永劫、地域に必要な金融機関であり続けることを目指し、「リレーションシップの追求」「お客様の課題解決に向けた取組」「金融仲介機能の発揮と地域社会全体の成長に向けた取組」を経営戦略とした中期経営計画「信頼の礎2025」（2022年度～2024年度）を策定し、

役員一同、ベクトルを合わせて取り組みました。

その結果、成長性につきましては、預金残高242,189百万円（前期比3,004百万円、1.22%減少）、貸出金残高95,063百万円（前期比2,307百万円、2.37%減少）となりました。

収益性につきましては、本業の利益である業務純益が569百万円（前期比148百万円増加）、当期純利益におきましては167百万円（前期比83百万円減少）を確保いたしました。また、自己資本比率は11.51%と国内外の基準を大きく上回る水準となり、健全な経営を維持しております。

今後もお客様が抱えている課題に応じた適切な解決策を提案し、この地域に根ざす金融機関として積極的に金融仲介機能を果たしてまいりますので、一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2023年7月

❖ 基本理念

経営理念

1. 所期奉公（社会貢献）
2. 処事公明（コンプライアンスとオープンな経営）
3. 浮利不追（社会的妥当性の判断）
4. 裾野金融（弱者支援）

基本方針

- 金融システムを通じて地域に円滑な資金供給を行い、金融サービスを通して地域経済の繁栄に寄与する。
- 金融環境の変化に適応できる内部管理体制を構築し、事業を継続し続け、地域社会の安寧秩序を守る役割を果たす。
- 役職員の幸せを通して、地域社会の繁栄と幸福に貢献し、堅実、健全な経営を行う。

クレド（行動指針）

1. 私たちは、地域社会の繁栄と幸福のために、金融業務を通じて何が出来るかを常に考え、お客様に喜ばれる金融サービスを実践します。
2. 私たちは、常にお客様に対して感謝の気持ちを持って接し、「ありがとうございます」「おかげさまで」という気持ちを、言葉と行動で示します。
3. 私たちは、互いに助け合い、戒めあい、活気ある明るい職場を作ります。

金庫概要 （2023年3月31日現在）

創 立	昭和23年7月16日
本 店	岩手県一関市幸町5番5号
会 員 数	16,052名
出 資 金	7億4千9百万円
預 金 残 高	2,421億円
貸 出 金 残 高	950億円
店 舗 数	16店舗
店 舗 外 ATM	9か所

営業区域

岩手県一関市・
奥州市・大船渡市・
陸前高田市・
胆沢郡・西磐井郡・
気仙郡
宮城県気仙沼市
(旧本吉町を除く)・
栗原市・登米市

シンボルマークについて



地域の皆様とより良い関係であるために、「母」のイメージをデザイン化しました。中央に一関信用金庫の頭文字であるアルファベットの*i*を配置し安定感を、*i*より生まれる2つのハートの形は母鳥の翼をモチーフに、やさしさ・包容力・安心感を表現いたしました。

色彩は一関信用金庫のテーマカラーであるブルーを基調に、テーマに沿ったカラーが配色されています。

Contents

1	ごあいさつ	16	お客様満足度（C S）向上の取組
2	基本理念	17	金庫の概況及び組織
3	事業の概況	18	総代会について
5	非財務ハイライト	20	一関信用金庫のあゆみ（沿革）
6	一関信用金庫と地域社会	21	一関信用金庫の考え方
7	地域課題の解決に向けた取組	23	リスク管理態勢
9	中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組状況	25	信金中央金庫～信用金庫のセントラルバンク～
11	個人のお客様への取組	26	営業店・ATMのご案内
13	法人・個人事業主のお客様への取組	29	各種手数料のご案内
15	金融円滑化の取組		

表紙について

●作者：有華氏

一関市在住。2020年にUKpaintを起業し、デザイナーとして地域企業に向けてデザイン、イラストなどを提供している。また、デザイン業のかたわら、絵を描くひと「有華」としてアート活動を行っている。

●作者のことば

あやめの花言葉は「よい便り」「希望」です。初夏のキラキラした空気感を描いています。カエルも力強くかわいいうジャンプができました。

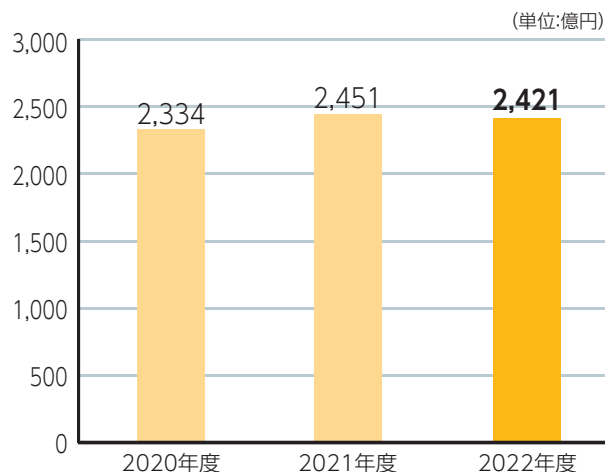
事業の概況

当金庫営業地域の経済環境は、新型コロナウイルス感染症の影響が和らぎつつあるものの、物価上昇が個人消費や生産活動の持ち直しに対する足かせとなっています。

2022年度当金庫では未来永劫、地域に必要とされる金融機関であり続けることを目指し、「リレーションシップの追求」「お客様の課題解決に向けた取組」「金融仲介機能の発揮と地域社会全体の成長に向けた取組」を経営戦略とした中期経営計画「信頼の礎2025」(2022年度～2024年度)を策定し、役職員一同、ベクトルを合わせて取り組みました。

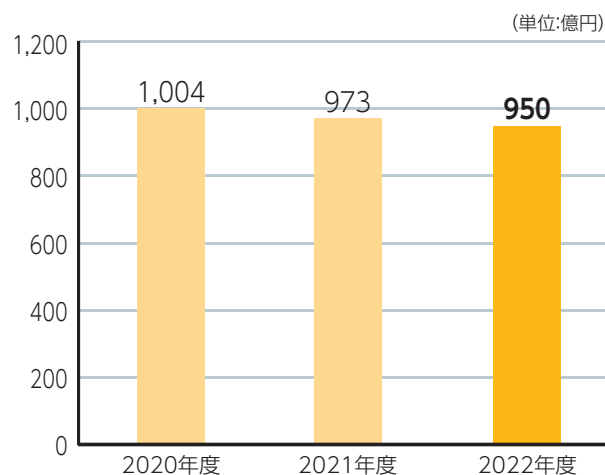
■ 預金積金の状況

2022年度の預金積金残高は、給与や年金振込指定口座の推進などにより個人預金が増加し、法人預金も増加したものの、公金預金が減少したことから、残高は全体で前期比30億円減少の2,421億円となりました。



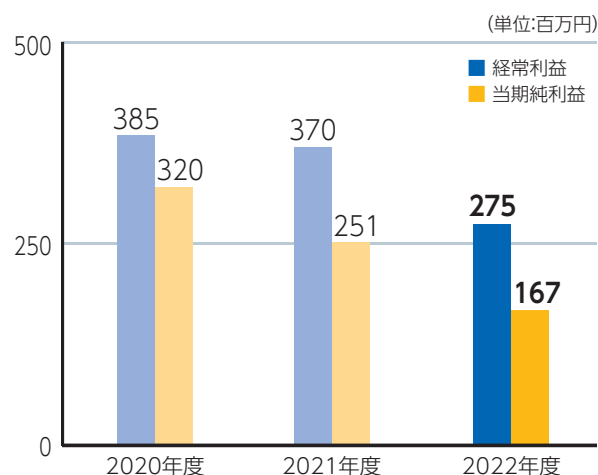
■ 貸出金の状況

2022年度の貸出金残高は、新型コロナウイルス感染症関連資金を中心とした資金需要が一服したことから事業資金が減少するとともに、長引く新型コロナウイルス感染症の影響による消費需要の低迷に加え、半導体不足による自動車など耐久消費財の納期の遅れなどによって消費資金が減少したことから、残高は全体で前期比23億円減少の950億円となりました。

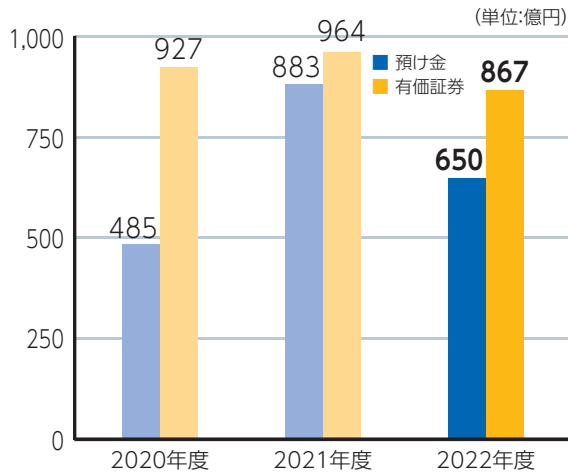


■ 収益の状況

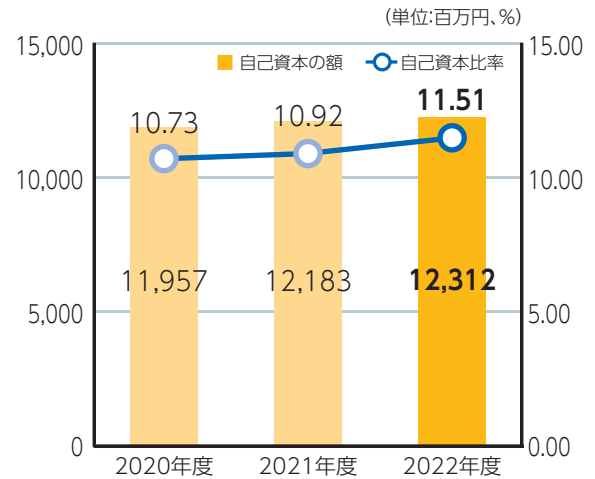
有価証券利息配当金や貸出金利息の減少に伴い資金運用収益が減少したものの国債等債券売却益を含むその他業務収益が増加したことから、経常収益は、前期比25百万円増加の2,906百万円となりました。経常費用は、経費が大きく減少したものの、国債等債券売却損を含むその他業務費用が増加するとともに、不良債権処理に伴う貸倒引当金が増加したことから、前期比120百万円増加の2,631百万円となりました。結果、経常利益は前期比95百万円減少の275百万円、当期純利益は167百万円となりました。



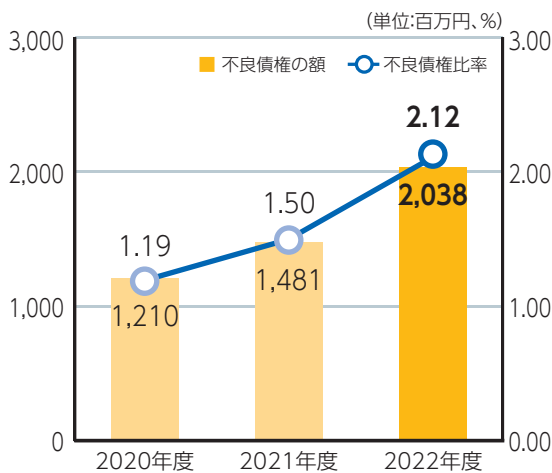
■ 有価証券・預け金の状況



■ 自己資本の額・自己資本比率の状況



■ 不良債権の状況



	2020年度	2021年度	2022年度
開示不良債権	1,210	1,481	2,038
破産更生債権およびこれらに準ずる債権	228	421	433
危険債権	961	1,045	1,522
要管理債権	21	14	82
正常債権	99,745	96,674	93,872

当金庫が対処すべき課題

地域では、人口減少に伴い相続や事業承継、人材不足などお取引先が抱える課題が深刻化しております。当金庫では、金融面に留まらないお取引先の課題に応じた解決策を提案し、地域に根差す金融機関として積極的な金融仲介機能を発揮することが当金庫の果たすべき使命と考えております。当金庫では、引き続き産・学・官との連携を強化しながら、地域の「持続可能な社会の実現」を目指し従業員一丸となって取り組んでまいります。

主要な経営指標の推移

		2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
経常収益	(百万円)	2,920	2,767	2,806	2,881	2,906
経常利益	(百万円)	441	224	385	370	275
当期純利益	(百万円)	325	191	320	251	167
出資総額	(百万円)	743	740	741	753	749
出資総口数	(千口)	1,487	1,480	1,483	1,506	1,498
純資産額	(百万円)	12,768	12,505	12,840	12,221	10,509
総資産額	(百万円)	227,261	230,674	247,341	288,465	253,638
預金積金残高	(百万円)	213,479	217,226	233,423	245,193	242,189
貸出金残高	(百万円)	89,767	93,844	100,405	97,371	95,063
有価証券残高	(百万円)	82,918	84,168	92,757	96,451	86,704
単体自己資本比率	(%)	11.38	10.80	10.73	10.92	11.51
出資に対する配当金 (出資1口当たり)	(円)	10	10	10	10	10
役員数	(人)	12	12	11	11	11
うち常勤役員	(人)	8	8	7	6	7
職員数	(人)	199	195	195	188	189
会員数	(人)	16,918	17,013	17,076	16,162	16,052

非財務ハイライト

当金庫が行っている財務諸表に計数として表れない取組をご紹介します。

Environment (環境)

■ 無給電EV(電気自動車)の導入

株式会社村上商会(村上竜也代表取締役)と一関工業高等専門学校(荒木信夫校長)が開発を進める「無給電EV(電気自動車)」を導入し、実用化に向けた実証実験に参加します。この車両は屋根に太陽光パネルを設置しており、太陽光と自走による発電を組み合わせ、従来の化石燃料(ガソリン)の使用を削減し、二酸化炭素の排出抑制につなげます。



■ ペーパーレス化の取組

- ・タブレット端末を使用した会議の開催
- ・金庫内稟議、申請書類などの電子化

■ その他の取組

- ・照明設備のLED化
- ・省エネ性能の高い空調設備への更新など

Social (地域社会)

■ ダイバーシティの推進に向けた取組

一関信用金庫 女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画

女性職員が管理職を目指し、高い意欲を持って活躍できる雇用環境の整備を行うため、次のように行動計画を策定する。

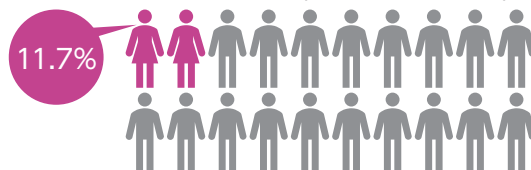
1. 計画期間
2022年10月1日～2026年9月30日
2. 当金庫の課題
課題1:管理職に占める女性の割合が低い。
課題2:管理職を目指す女性職員が少ない。
3. 目標
(1)管理職(支店長・課長職以上)に占める女性職員の割合を15%以上にする。
(2)管理職(副支店長・副課長職以上)に占める女性職員の割合を30%以上にする。
4. 取組内容
2022年10月～ 管理職登用研修に女性職員を積極的に派遣する。
2023年 3月～ 女性職員を対象としたキャリア研修計画の検討。
2023年 4月～ 女性配属割合の低い部署・職務への積極的配置を行う。
2023年 6月～ 女性職員がより広範な知識・スキルを身に付けるための研修を実施する。
2023年10月～ 管理職を目指す女性職員に対する人事責任者のヒアリングと定期的なフォローを実施する。
2024年 4月～ 女性職員を支店長・課長職に登用する。

当金庫では、性別、障がいの有無などにかかわらず、誰もが働きやすい職場づくりを目指しております。2022年10月から4年間にわたる「女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画」(左記参照)を策定しました。女性職員が管理職を目指し、高い意欲を持って活躍できる雇用環境の整備に努めています。

目標に対する進捗状況(2023年4月1日時点)

○管理職に占める女性職員の割合

(1)支店長・課長職以上 11.7%(女性4名、男性30名)



(2)副支店長・副課長職以上 25.0%(女性13名、男性39名)



■ 地域に貢献できる人材の育成

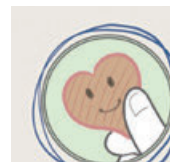
当地域に貢献できる人材を育成するため、「いちしんダイバーシティアカデミー」など各種研修を開講しています。また、外部研修にも積極的に参加しており、意欲のある職員の成長を促すため、希望者派遣研修も実施しています。



当金庫の地域社会への取組は、「地域課題の解決に向けた取組」(7ページから8ページ)も合わせてご覧ください。

■ 「一関じもっと基金」との連携

NPO法人レスパイトハウス・ハンズが実施する「一関じもっと基金」の「じもとの想いをじもとの寄付で実現させる」に賛同し、連携しました。同基金の「共感寄付」の専用口座を当金庫に開設していただき、地域の皆様からの寄付(振込)にかかる手数料を無料としました。また、必要に応じて「エントリー団体」の資金面などのサポートを行い、活動を支援しています。



Governance (ガバナンス)

■ コーポレート・ガバナンス態勢

当金庫では、地域から信頼され続ける金融機関であるために、経営者等の責任の明確化と内部及び外部牽制体制により、コーポレート・ガバナンス態勢の強化に努めています。

■ 法令等遵守態勢(コンプライアンス態勢)

法令等遵守態勢(コンプライアンス態勢)と顧客保護等管理態勢は「一関信用金庫の考え方」(21ページから22ページ)をご覧ください。

詳細な「コーポレート・ガバナンス態勢」についてはこちらからご覧いただけます。



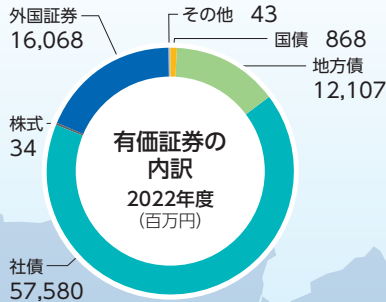
お客様の幸せと地域の発展が私たちの願いです。

『いつも近くに』

一関信用金庫は
地域の皆様とともに歩み続けます。

有価証券 867億円

当金庫では、お客様からお預け入れいただいた預金積金をご融資のほかに、有価証券による運用も行っております。



取引先へのご支援等

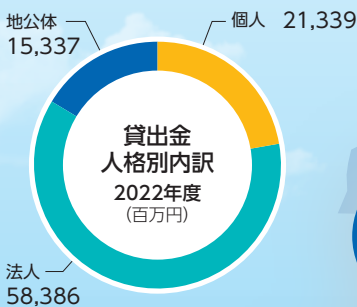
経営に関するさまざまなご相談、情報提供、さらに企業の再生・再建に向けた取組にいたるまでご支援を行っております。

文化的・社会的貢献に関する事項

地域社会の一員として、文化講演会の開催や各種イベントに協力するなど、“**地域とのふれあい**”を大切にし、積極的に活動しております。

貸出金 950億円

当金庫では、お預け入れいただいた預金積金を、ご融資という形で地域社会・経済へ還元しております。

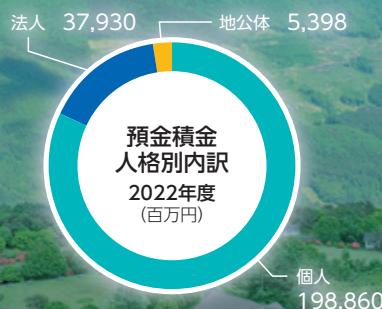


預け金 650億円



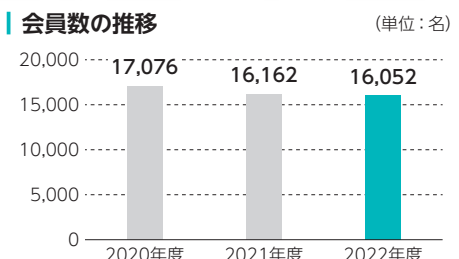
預金積金 2,421億円

当金庫では、地域のお客様の目的に応じてお選びいただけますよう、預金商品を各種取り揃え、着実な資産づくりのお手伝いをさせていただくとともに、円滑な決済サービスを行っております。



普通出資金 7.4億円

出資に対する配当金：年2% (2022年度実績)



地域課題の解決に向けた取組～SDGsへの取組～

当金庫は、地域金融機関として地域貢献を念頭にさまざまな取組を実施しています。特に「持続可能な社会の実現」を目指し、SDGs達成に向けた取組に注力しています。

SDGsへの取組

■ 損害保険ジャパン株式会社と「SDGsに関する包括連携協定」を締結

当金庫は、損害保険ジャパン株式会社(白川儀一取締役社長、以下「損保ジャパン」と、「SDGsに関する包括連携協定」を2022年12月20日に締結しました。お客様のSDGsの取組に関する支援を行うことにより、持続的成長と地域経済の活性化を図るとともに、損保ジャパンの知見やノウハウをもとに、緊密に連携して協力し、「持続可能な社会の実現」に向けた取組を更に強化してまいります。

(左)損害保険ジャパン株式会社 岩手支店長 井上 健 様(当時)

(右)一関信用金庫 理事長 菅原 一由



■ しんきんSDGs私募債「ともに未来へ」の取扱い

私募債発行に際して当金庫が受け取る発行手数料の一部をもとに、お客様が地域の教育機関などに物品を寄贈し、お客様の資金調達とSDGsに対する活動を同時に支援する商品です。



■ お客様のSDGsの取組に関するご支援

損保ジャパンが提供するツールを活用して「SDGs対応度簡易診断」を行っております。お客様とのヒアリングを通じて取組状況を共有し必要に応じて各種ソリューションをご案内します。



■ 清掃活動の実施



■ 職場見学の受入れ



■ 収益金や使用済み切手の寄附



■ 各種優遇商品の取扱い

お子様を扶養されているご契約者に金利を優遇する「すこやか積金」を取り扱っております。また、お子様の進学をサポートするため、教育ローンの一部商品の金利を引き上げております。



■ 「希望のまち基金」の運営

「希望のまち基金」は、高等学校・高等専門学校卒業後に地元就職を希望する地元高校生への就学援助金を支給するとともに卒業後の就職を支援することにより、地域の将来を担う若者の地元定着の促進を目的としており、当金庫は同基金の事務局を務めております。

一般社団法人
希望のまち基金



「希望のまち基金」の詳細については
こちらからご覧いただけます。



地域社会への取組

■ 地域行事への参画

当地域の盛り上げ役として、地域の催し物やお祭りに積極的に参画しております。また、多くの市民ランナーが当地域を訪れる「一関国際ハーフマラソン大会」のゼッケンスponsorを務め、ボランティアとしても大会運営をサポートしております。



春の藤原まつり



一関夏まつり



一関国際ハーフマラソン大会

■ 各種行事の開催・運営

地域貢献活動の一環として、44回の開催を数える「しんきん少年野球大会」、地域の皆様に文化的な潤いを提供する「しんきん文化講演会」などを開催・運営しております。



しんきん少年野球大会



しんきん文化講演会



本店信友会チャリティーバザー



「信用金庫の日」ロビー展

■ 地域とのふれあい

各営業店では、お客様との親睦を深めるため、さまざまな催し物を実施しております。

個人のお客様への取組

誰もが安心して当金庫をご利用いただくため、さまざまな取組を実施しております。

■ 特殊詐欺被害の未然防止

- キャッシュカードによる振込機能の一部利用制限
- 窓口でのお声かけ(啓発活動)
- 振り込め詐欺救済法への対応 など

■ 障がいをお持ちのお客様のための取組

- ハンドセット方式のATMを導入
- 「筆談ボード」「コミュニケーションボード」の備え置き
- 「スロープ」「思いやり駐車場」の設置
- 「代読」「代筆」に関する内規の制定



窓口でのお声かけ

法人・個人事業主のお客様への取組

当地域で事業を展開される法人や事業者とともに歩み、ネットワークの構築や課題解決を図るため、さまざまな取組を実施しております。

■ お客様とのネットワーク構築

- いちしん経営塾 (代表者、経営幹部対象)
- いちしん興信会 (建築事業者対象)
- 「信和会」「信友会」 (各営業店の親睦団体)



「いちしん経営塾」「いちしん興信会」合同研修会

■ お客様の課題解決に向けた取組

「中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組状況」(9ページから10ページ)をご覧ください。



「SDGsポスター」を作成しました

幅広い世代に当金庫のSDGsへの取組姿勢を示すために「SDGsポスター」を作成しました。

このポスターは、一関市在住のアーティスト・有華氏にデザインを依頼し、当地域の方言である「そすたなこと」(小さなこと)を積み重ね、「サステなこと」(サステナブル=持続可能なこと)へとしたスローガンをイラストにいただきました。キャラクターには、当地域でよく見かける「たぬき」をモチーフにして「そすたぬき」と名付け、「そすたなこと」を「サステなこと」に化かしていきたいとの願いを込めました。

当金庫本支店に掲出してありますので、是非ご覧ください。



そすたぬき 有華©

中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組状況 ～金融仲介機能の発揮状況～

お取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮
外部専門家・外部機関等との連携への取組

中小企業の経営支援に関する態勢整備状況

平成29年4月	税理士法人山田&パートナーズ(株)と包括業務提携締結 一関商工会議所と「中小企業の経営支援に関する連携協定」締結
平成29年5月	国土交通省と「建設産業生産性向上支援事業に関するパートナー協定」締結
平成29年6月	岩手県事業引継ぎ支援センターと「企業提携の斡旋に関する契約」締結 公益財団法人みやぎ産業復興機構と「企業提携の斡旋に関する契約」締結
平成29年7月	東京中小企業投資育成(株)と「業務提携に関する協定書」締結 (株)ローソンと「ビジネスマッチング契約」締結 (株)ファミリーマートと「ビジネスマッチング契約」締結
平成29年8月	(株)セブンイレブンジャパンと「ビジネスマッチング契約」締結
平成29年12月	宮城県農業信用基金協会と「債務保証契約業務委託契約」締結
平成30年5月	TKC東北会と「中堅・中小企業の持続的成長支援に関する覚書」締結
平成30年10月	(株)トランビと「ビジネスマッチング契約」締結
令和元年11月	(株)TMC経営支援センターと「ビジネスマッチング契約」締結
令和2年4月	緊急コロナ対策「いちしんBizマッチング」取扱い開始
令和2年7月	一関商工会議所と連携しM&A情報バンク「(アイ)・マッチ」開設
令和2年9月	(株)エフアンドエム及びリコージャパン(株)と「ビジネスマッチング契約」締結
令和3年3月	登米中央商工会と「中小企業の経営支援に関する連携協定」締結
令和4年10月	パーソルホールディングス(株)「Loino」取扱い開始

おもな取組

- モニタリング会議の実施による関係支援機関との情報共有
・8先
- 外部機関と連携したモニタリング会議の開催
・岩手県産業復興相談センター 2先
- 信用保証協会と連携した専門家派遣事業の実施
・7先

金融仲介機能のベンチマーク (2023年3月末)

取引先の本業支援に関連する中小企業支援策の活用を
支援した先数

(単位:先)

2022年度	2021年度
13	14

ライフステージ等に対応した最適なソリューションの提案支援への取組

創業・新事業開拓の支援

日常的な活動の中から**創業・新事業開拓ニーズ**を捉え、計画書作成や補助金制度紹介などを行っています。

金融仲介機能のベンチマーク (2023年3月末)

当金庫が関与した創業、第二創業の件数 (単位:件)

	創業件数	第二創業件数
2022年度	10	1
2021年度	12	0

創業支援先数(支援内訳別)

(単位:先)

	創業計画の 策定支援	創業期の 取引先への融資	政府系金融機関や 創業支援機関の紹介	ベンチャー企業への 助成金・融資・投資
2022年度	11	プロパー	2	0
		信用保証付	9	
2021年度	11	プロパー	1	0
		信用保証付	11	

※信用保証付には信金中央金庫代理貸付を含みます。

成長段階における支援

お取引先の更なる飛躍実現に向け、**ビジネスマッチング**による**新たな事業展開、販路の獲得**などの支援に取り組んでいます。

新たな事業展開への取組

HiPro Direct

<本サービスのねらい>

労働力不足が慢性化し、特に企画、マーケティング、営業戦略の構築などに係る業務について、人材獲得や業務スキルの取得は困難な状況になっております。本件サービスの導入によって経営資源の最後のピース(人材)を獲得し、商品、サービスなど自社の経営資源に強みを有しているもののマーケティング、業務ノウハウなどの人的能力不足などにより事業のポテンシャルが十分に発揮されていないお客さまに対し、副業人材などの提案を通じて付加価値の創造に資する新たな取組となります。

※「Loino」は「HiPro Direct」に移行しました。

金融仲介機能のベンチマーク (2023年3月末)

販路開拓支援を行った先数(地元・地元外・海外別)(単位:先)

	地 元	地元外	海 外
2022年度	0	13	0
2021年度	0	9	0

販路開拓支援

業界団体等との連携による**ビジネスマッチング**にお取引先企業を紹介し、販路開拓支援に努めています。

- ◆(一社)東北地区信用金庫協会主催「ビジネスマッチ東北2022秋」(2022年11月10日開催)お取引先企業4社が出展しました。



低迷期・再生期（経営改善、事業再生、事業承継等）の支援

お取引先の課題解決に向けて、お取引先の立場に立った最適なお提案に努めています。

金融仲介機能のベンチマーク (2023年3月末)

事業再生支援先におけるDES・DDS・債権放棄を行った先数及び実施金額 (単位:社、億円)

	先 数	実施金額
2022年度	0	0
2021年度	0	0

中小企業に対する経営人材・経営サポート人材・専門人材の紹介数 (単位:人)

	紹介数
2022年度	8
2021年度	0

○連携協定を締結



○一関信用金庫の職員(中小企業診断士)を派遣



中小企業支援室

◆一関商工会議所内に設置された中小企業支援室や(一社)岩手県中小企業診断士協会の経営相談会に当金庫の中小企業診断士を経営支援アドバイザーとして派遣し、事業承継を中心とした多岐にわたる経営面の課題に関して必要なアドバイスを行っております。

○中小企業支援室の主な業務

1. 事業承継に係るアンケート調査等の実施
2. ローカルデータベース「マッチ」の管理・運営
3. 月例会議の開催による対応方針、施策の検討及び相互情報の共有
4. 個別案件に係る連携対応(案件情報の共有、提案等の実施)



※必要に応じ外部専門家等と連携し案件成立を支援。

事業価値の見極めと経営課題の発見・把握に向けた目利き能力の向上への取組

当金庫では、企業の事業内容や成長可能性・持続可能性を適切に評価(「事業性評価」といいます。)することで、担保・保証に必要以上に依存しない円滑な資金供給や、コンサルティング機能を発揮し、地域企業や産業の成長支援に取り組んでいます。

- ◆決算書上では把握できない真の企業価値を見極め、動産や債権の動きを通じて商流を把握するABL(動産・売掛債権担保融資)をお取引先4先に対し取り組みました。
- ◆お取引先の本業支援や事業価値を見極める目利き能力の向上に向けた研修などを実施し、コンサルティング機能発揮に向けた人材育成に継続して取り組んでいます。



金融仲介機能のベンチマーク (2023年3月末)

事業性評価に基づく融資を行っている与信先数及び融資残高 (単位:先、億円)

	先 数	融資残高
2022年度	48	32
2021年度	51	33

上記計数の全与信先数及び当該与信先の融資残高に占める割合

	先 数	融資残高
2022年度	3.3%	6.3%
2021年度	3.4%	6.3%

経営改善支援の取組実績【2022年4月～2023年3月】

(単位:先)

	期初債務者数 A	うち経営改善支援取組先数				経営改善支援取組率 α/A	ランクアップ率 β/α	再生計画策定率 δ/α
		αのうちランクアップ先数			αのうち再生計画を策定している全先数 δ			
		α	αのうち変化しなかった先数					
			β	γ				
正常先 ①	1,406	0	0	0	0.0%	—	—	
要注意先	500	9	0	8	1.8%	0.0%	88.9%	
うちその他要注意先 ②	500	9	0	8	1.8%	0.0%	88.9%	
うち要管理先 ③	0	0	0	0	0.0%	—	—	
破綻懸念先 ④	36	4	0	3	11.1%	0.0%	75.0%	
実質破綻先 ⑤	20	0	0	0	0.0%	—	—	
破綻先 ⑥	2	0	0	0	0.0%	—	—	
小計(②～⑥の計)	558	13	0	11	2.3%	0.0%	84.6%	
合計	1,964	13	0	11	0.7%	0.0%	84.6%	

(注) 期初債務者数及び債務者区分は2022年4月初時点まで整理しています。
 ・債務者数、経営改善支援取組先は、取引先企業(個人事業主を含む。)であり、個人ローン、住宅ローンのみの先を含みません。
 ・βには、当期末の債務者区分が期初よりランクアップした先数を記載しています。
 なお、経営改善支援取組先で期中に完済した債務者はαに含めるもののβに含めません。
 ・期初の債務者区分が「うち要管理先」であった先が期末に債務者区分が「うちその他要注意先」にランクアップした場合はβに含めます。
 ・期初に存在した債務者で期中に新たに「経営改善支援取組先」に選定した債務者については(仮に選定時の債務者区分が期初の債務者区分と異なっていたとしても)期初の債務者区分に従って整理しています。
 ・期中に新たに取引を開始した取引先については本表に含めません。・γには、期末の債務者区分が期初と変化しなかった先数を記載しています。
 ・αのうち再生計画を策定した先数δには、金融機関独自の再生計画策定先のほか、中小企業再生支援協議会、RCC、地域経済活性化支援機構、産業復興機構、東日本大震災事業者再生支援機構などと連携した再生計画策定先を含みます。

✦ 個人のお客様への取組



✦ いちしんと考える

Life Plan

01

資産形成を
はじめる世代

将来に備えて早い時期から「貯蓄」や「資産形成」の意識をもって、将来に向けて準備をはじめましょう。



Life Plan

02

子育て世代

結婚から子どもの教育資金、住宅購入資金など、支出が多くなる世代。万が一の場合に備えながら、資金計画をしっかりと立てましょう。



ためる 

ふやす 

かりる 


そなえる 

便利なサービス 

キャンペーン
おすすめ商品 

WEBローン
申込み 

ローン金利 

ローン
シミュレーション 

ライフプラン



Life Plan
03 **働き盛り**世代

セカンドライフを見据え、働き盛りのうちから、ご自身のためのセカンドライフ資金を本格的に準備していきましょう。



Life Plan
04 **定年前後**世代

ゆとりあるセカンドライフを楽しみながら、お金に働いてもらうことでお金にも長生きしてもらいましょう。



法人・個人事業主のお客様への取組

資金を調達したい 事業者向けご融資

お客様の資金ニーズにお応えするため、さまざまな融資制度をご用意しております。

①一般融資

割引手形・手形貸付・証書貸付など、地域経済、中小企業の方々の企業向け融資です。



②制度融資

岩手県・宮城県・市などの有利な制度融資を各種取り扱っております。



③事業者カードローン

ATMでご利用いただける、カードローン形式の融資商品です。(信用保証協会の保証を受けられる方)



④代理貸付

信金中央金庫・日本政策金融公庫・住宅金融支援機構・各金融機関の資金貸付を取り扱っております。



⑤農業者向けローン

農業者・農業法人向けの商品をご用意しております。

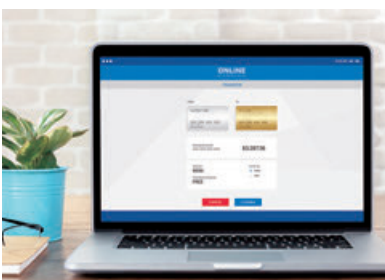


業務の効率化を図りたい 業務効率化

インターネットサービス等、お客様の業務の効率化・合理化をサポートするサービスをご用意しております。

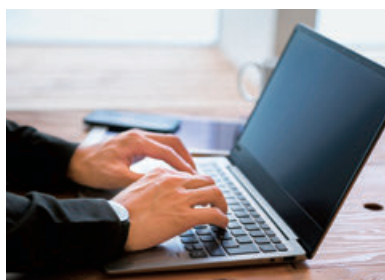
①法人インターネットバンキング

法人のお客様向けのインターネットバンキングサービスです。残高照会やお振込みのほか、総合振込、給与振込、口座振替などのお取引がご利用いただけます。



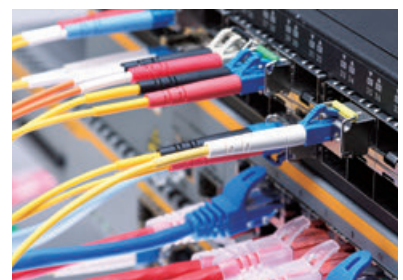
②しんきん電子記録債権サービス

電子記録債権法に基づきでんさいネットを利用して提供する決済サービスです。



③ダイレクトバンキング

お客様の端末(パソコン等)と信用金庫のコンピュータを通信回線で結び、金融サービス(振込・振替、残高照会、取引通知や入出勤通知等)をご利用いただけるサービスです。



経営・事業戦略について相談したい **経営サポート**

お取引先の更なる飛躍実現に向け、ビジネスマッチングによる新たな販路の獲得等の支援や経営改善、事業再生、事業承継等の課題解決に向けて、お取引先の立場に立った最適なお提案に努めております。

①ビジネスマッチングサービス

取引先企業同士の「受注・発注・提携」などのビジネスニーズを、信用金庫のネットワークを介して結びつけるサービスです。



しんぎんコネクト



城南信用金庫
「よい仕事おこしネットワーク」



東北しんぎん“笑談”.com
しょうだん どっとこむ



②事業承継・M&A

「後継者に円滑な事業承継をしたい」「後継者を探したい」「M&A（買収）で自社の事業拡大を目指したい」「事業の譲渡または一部を譲渡したい」という経営者をお手伝いします。



TRANBI(トランビ)



一関商工会議所「i・マッチ」



岩手県事業
承継・引継ぎ支援センター



経営お役立ち情報



ミラサポplus

中小企業向け
補助金・総合支援サイト



公的支援無料診断サービス

3分で公的支援制度の
お悩みを解消



岩手県よろず支援拠点

中小企業・小規模事業者のための
経営相談所



中小企業119

中小企業、小規模事業者のための
経営相談と専門家派遣



金融円滑化の取組

地域からの信頼維持に向け、金融仲介機能とコンサルティング機能の発揮に取り組んでいます。

金融円滑化に係る基本方針

当金庫では、適切なリスク管理態勢の下、金融仲介機能に加え、コンサルティング機能を積極的に発揮していくため、「金融円滑化に係る基本方針」に則り、地域金融の円滑化に真摯に取り組んでおります。

「金融円滑化に係る基本方針」
についてはこちらからご覧いただけます。



貸出金運営方針

当金庫では、協同組織の原点である相互扶助の精神の下、地域社会の繁栄を目標にFace to Faceの活動により信用金庫業務の公的使命を貸出業務を通じて実践しております。

「貸出金運営方針」
についてはこちらからご覧いただけます。



「経営者保証に関するガイドライン」及び経営者保証に関する取組方針

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」及び「事業承継時に焦点を当てた『経営者保証に関するガイドライン』の特則」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客様からお借入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するため、「経営者保証に関する取組方針」を策定しております。同取組方針に基づき、経営者保証の必要性については、お客様との丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況などの状況を把握し、同ガイドラインなどの記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めております。

「経営者保証に関するガイドライン」
についてはこちらからご覧いただけます。



「経営者保証に関する取組方針」
についてはこちらからご覧いただけます。



「経営者保証に関するガイドライン」への取組状況

【2022年4月～2023年3月】

新規に無保証で融資した件数	463件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	44.86%
保証契約を解除した件数	19件
経営者保証に関するガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数 (当金庫をメイン金融機関として実施したものに限り)	0件

【お問合せ窓口】

当ページに記載されている事項に関する苦情、ご相談などは、一関信用金庫本支店または下記までお問合せください。

一関信用金庫 融資審査部

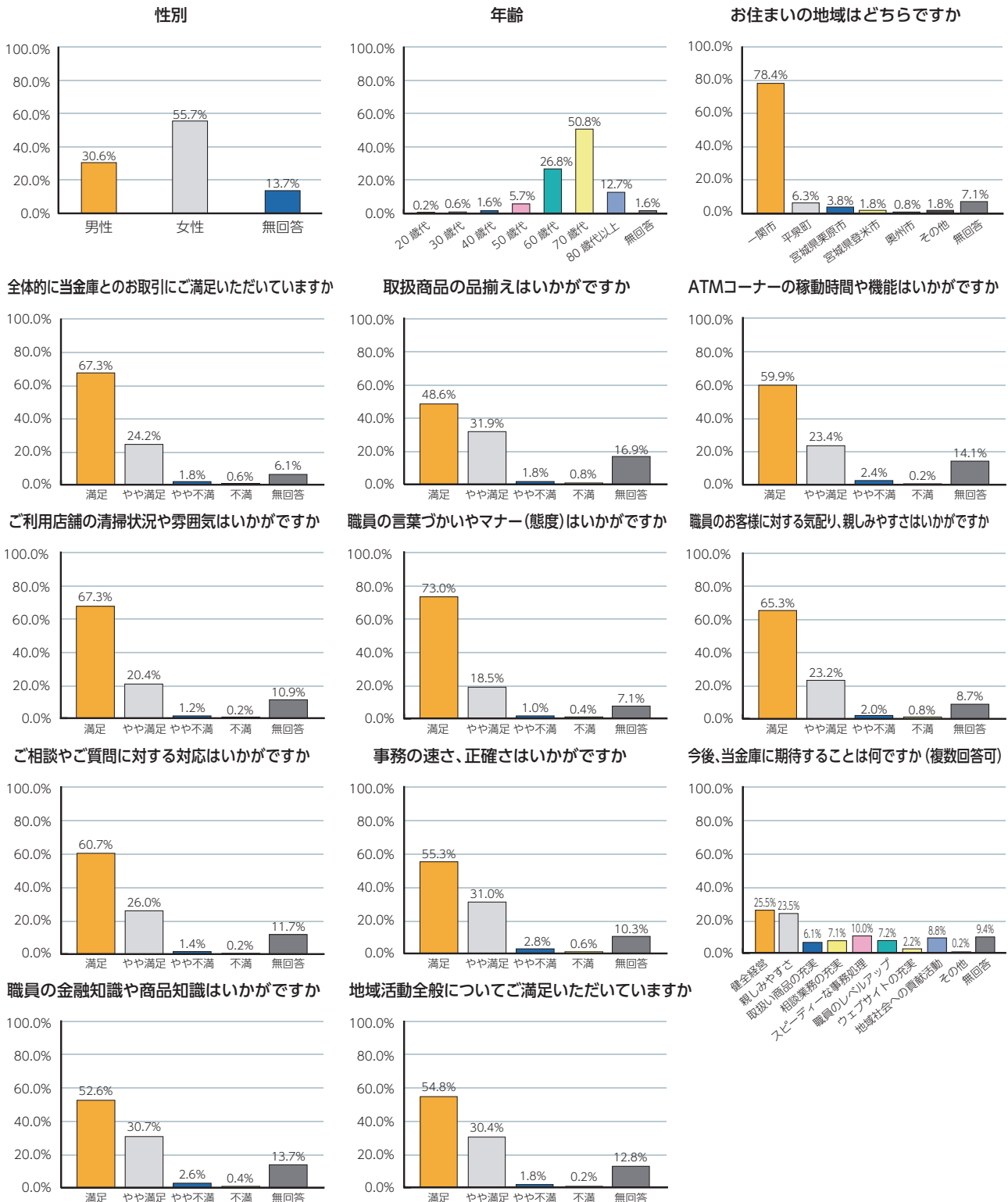
☎0191-23-6111(代表) 受付時間:当金庫営業日の9:00～17:00

お客様満足度(CS)向上の取組

お客様満足度調査の実施

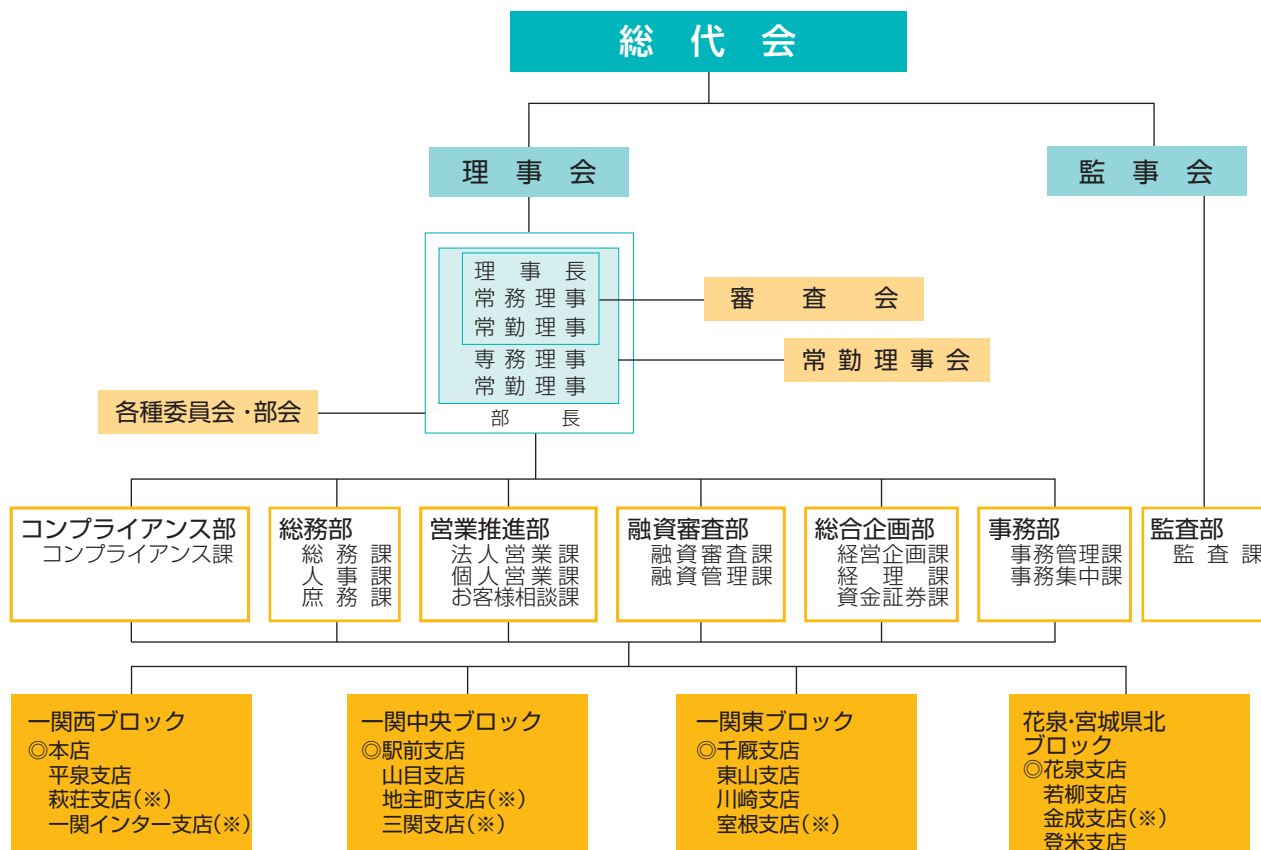
当金庫では、お客様満足度(CS=Customer Satisfaction)の向上とお客様の利便性向上を目指して、お客様満足度調査を実施しています。調査の結果やいただいたご意見を日常の業務に反映させております。

- 調査日 2023年3月2日
- アンケート対象 当金庫開催「しんきん文化講演会」来場者
- アンケート配布数(回収率) 総配布数 519件 【回収率97.1%】
- 実施方法 会場来場者に開演前に配布し、講演会終了後に回収



金庫の概況及び組織

事業の組織図



注)◎印はブロック統括店舗
(※)はサテライト店舗

(2023年7月3日現在)

理事及び監事の氏名及び役職名

名 称	一関信用金庫			
所 在 地	〒021-0024 岩手県一関市幸町5番5号 ☎0191-23-6111 (代表)			
創 立	昭和23年7月16日			
出 資 金	749百万円 (2023年3月31日現在)			
代 表 者	理 事 長 (代表理事) 菅原 一由			
役 員	専務理事 (代表理事)	氷室 勝彦	常務理事 (代表理事)	三浦 喜博
	常勤理事	小野寺 修一	常勤理事	佐々木 雅則
	常勤理事	山本 茂樹	理事	佐々木 一男 ^(※1)
	理事	千葉 俊範	常勤監事	伊藤 栄
	監事	山崎 正敏 ^(※2)	監事	鈴木 高保
				(2023年7月3日現在)

※1 理事 佐々木 一男は、信用金庫業界の「総代会の機能向上策等に関する業界申し合わせ」に基づく職員外理事です。

※2 監事 山崎 正敏は、信用金庫法第32条第5項に定める員外監事です。

総代会について

総代会制度について

信用金庫は、会員同士の「相互信頼」と「互恵」の精神を基本理念に、会員一人ひとりの意見を最大の価値とする協同組織金融機関です。したがって、会員は出資口数に関係なく1人1票の議決権を持ち、総会を通じて当金庫の経営に参加することとなります。しかし、当金庫では、会員数が多く、総会の開催は事実上不可能です。そこで、会員の総意を適正に反映し、充実した審議を確保するため、総会に代えて総代会制度を採用しております。

この総代会は、決算、取扱業務の決定、理事・監事の選任等の重要事項を決議する最高意思決定機関です。したがって、総代会は、総会と同様に会員一人ひとりの意見が当金庫の経営に反映されるよう、総代構成のバランス等に配慮し、選任区域ごとに総代候補者を選考する選考委員会を設け、会員の中から適正な手続きにより選任された総代により運営されます。

さらに、当金庫では、総代会に限定することなく、日常の事業活動を通じて総代や会員とのコミュニケーションを大切にし、さまざまな経営改善に取り組んでおります。

なお、総代会の運営に関するご意見・ご要望につきましては、お近くの営業店までお寄せください。

総代とその選任方法

(1) 総代の任期・定数 (2023年6月16日現在)

- ・ 総代の任期は3年です。
- ・ 総代の定年は、満80歳に達した以降に到来する7月31日又は7期21年の重任限度とし、いずれかの早く到達した時点とする。
- ・ 総代の定数は、81人以上110人以内で、会員数に応じて各選任区域ごとに定められており、現在の定数は100人で、総代数は98人です。会員数は16,065名です。

(2) 総代の選任方法

総代は、会員の代表として、会員の総意を当金庫の経営に反映する重要な役割を担っております。そこで総代の選考は、総代候補者選考基準に基づき、次の3つの手続を経て選任されます。

- ① 総代会の決議により、会員の中から総代候補者選考委員を選任する。
- ② 選考委員会を開催の上、総代候補者選考委員が総代候補者を選考する。
- ③ 上記②により選考された総代候補者を会員が信任する（異議があれば申し立てる）。

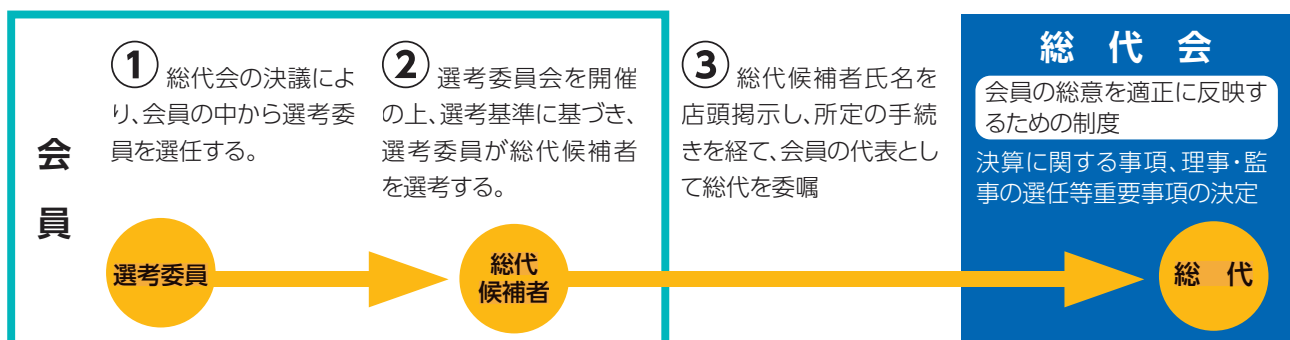
なお、総代候補者の選考に際しては、当金庫の会員のうち、

- ・ 総代として相応しい見識を有している方
 - ・ 良識をもって正しい判断ができる方
 - ・ 人格にすぐれ、当金庫の業績発展に寄与できる方
 - ・ 金庫の理念・使命をよく理解し、金庫との緊密な取引関係を有する方
- 等を基準としております。

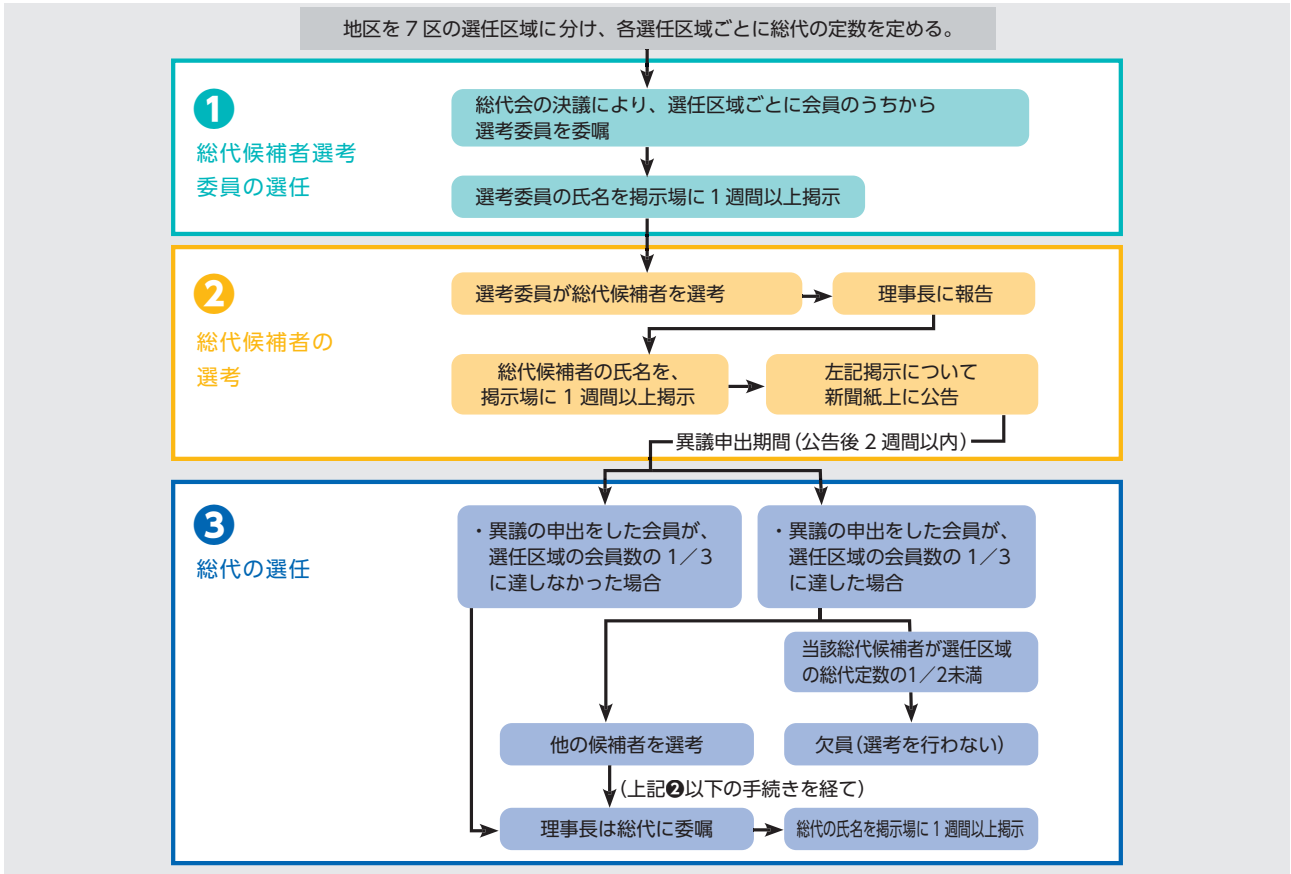
(3) 総代選考のながれ<当金庫「総代選任規程」に基づく>

(4) 総代のご退任は、法定脱退事由のほか、お申し出があった場合となります。

(5) 総代を対象として事業内容・決算内容等の説明会を開催しておりますが、その際、経営に関するご意見・ご要望をお聞きし、業務に適切に反映するよう努めております。また、ご意見・ご要望につきましては、総代会にて公表しております。



●総代が選任されるまでの手続きについて



総代の氏名

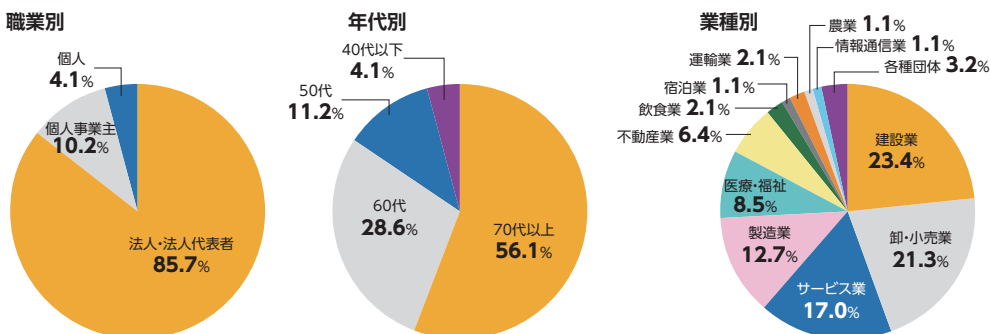
区	定数	氏名	区域
1	22	阿部新一⑤・尾形善美⑥・小野寺眞利⑧・熊谷茂⑤・金野幸造⑥・佐々木一榮② 佐藤幸一④・佐藤孝一③・佐藤正彦⑥・佐藤航③・篠原弘子②・清水健⑤・菅原勇⑥ 菅原照之①・高橋市郎兵衛④・千葉勝六④・平賀鉄平④・平澤和則④・平澤有士② 平間正克⑥・三浦卓⑧・山岸学⑥	一関市(一関、真滝、舞川、弥栄)
2	25	阿部裕美②・伊藤里治③・岩井確司③・大森琢哉②・小畑剛②・木村吉隆③ 小岩邦弘③・小岩章一②・佐々木親憲①・佐々木知徳①・佐原芳樹⑤・澤田邦夫⑦ 菅原良男③・鈴木一彦②・鈴木高二②・鈴木五郎⑤・高橋和敬①・千葉隆夫⑧ 千葉つる子②・千葉優人②・千葉眞由美②・本江玄佳②・村上春子②・矢萩幸雄③	一関市(山目、中里、巖美、萩荘)
3	12	阿部優①・小野寺佳代子②・小野寺良④・佐藤三郎⑤・佐藤敏春⑦・佐藤豊④ 菅原徳哉⑤・千葉誉雄⑤・千葉祐紀⑤・真柄宏一⑧・三浦忠義④・舞石太⑤	一関市花泉町
4	8	岩淵毅志①・奥山元照①・小岩敏郎⑥・佐藤敏雄④・鈴木繁夫②・得田和明④ 藤里明久②・丸山芳広①	奥州市、西磐井郡平泉町、胆沢郡金ヶ崎町
5	8	岩淵新助④・大内哲③・小野寺貞男②・佐々木賢治⑥・佐藤喜一郎③・鈴木義治① 千葉拓平①・松岡睦雄②	一関市東山町、大東町
6	15	海野正之⑨・及川善行⑥・小野省市④・小野寺義直②・小山征男⑥・小山喜三雄④ 小山拓士③・小山裕昭②・加藤勝彦⑧・菊地孝二⑤・菊地平一⑦・金野ます子② 鈴木市郎⑦・三浦義則③	一関市千厩町、川崎町、室根町、藤沢町、陸前高田市、大船渡市、気仙郡住田町、宮城県気仙沼市(日本吉町を除く)
7	10	阿部一信④・猪股研②・後藤益美②・境秋洋②・佐藤孝太郎④・鈴木勝浩① 鈴木正彦①・田中正義⑤・百々正幸⑦・渡邊光悦②	宮城県栗原市、登米市

定数100人(現在98人)(2023年6月16日現在)

※氏名公表に伴う個人情報保護法上の取扱いは、就任時に利用目的を明示し、総代より了承を得ております。

(注)丸数字は総代の就任回数

総代の属性別構成比



(注)業種別の構成比は法人・法人代表者及び個人事業主に限る。

一関信用金庫のあゆみ(沿革)

昭和23年 7月16日	市街地信用組合法に基づく一関信用組合を設立
昭和24年 5月 1日	一関市広街23番地で業務を開始 初代組合長に佐々木一郎就任
昭和24年 6月15日	位置変更 新位置、一関市地主町1番地
昭和24年10月 5日	組合長佐藤篤三郎就任
昭和26年 6月15日	信用金庫法施行(法律238号)
昭和27年 5月15日	理事長佐藤篤三郎就任
昭和27年 5月23日	一関信用金庫事業免許により組織変更
昭和28年 9月21日	花泉支店開設
昭和30年 4月 1日	東山支店開設
昭和33年 7月28日	川崎出張所開設
昭和34年 1月25日	花泉支店新築移転
昭和36年 1月23日	東山支店新築移転
昭和36年 6月15日	平泉出張所開設
昭和38年 7月 1日	川崎出張所を支店に昇格
昭和39年 7月20日	平泉出張所新築移転
昭和40年 7月 7日	山目支店開設
昭和42年 1月 1日	平泉出張所を支店に昇格
昭和43年 7月22日	千蔵支店開設
昭和44年 8月 3日	山目支店新築移転
昭和46年 6月26日	川崎支店位置変更
昭和47年 4月 1日	高田支店開設
昭和51年11月15日	本店新築移転(一関市幸町5番5号)
昭和51年11月15日	地主町支店開設
昭和51年12月27日	日本銀行仙台支店と当座取引業務開始
昭和52年 3月28日	初代「水槽付ポンプ車」しんきん号寄贈
昭和52年11月25日	日本銀行蔵入代理店業務取扱開始
昭和54年 4月10日	両替商業業務開始
昭和54年10月 3日	創立30周年記念式典挙行
昭和54年11月19日	駅前支店開設
昭和55年 3月25日	理事長上野隆二就任
昭和55年 9月 8日	若柳支店開設
昭和55年11月25日	高田支店新築移転
昭和57年10月25日	千蔵支店新築開店
昭和58年 9月16日	三関支店開設
昭和58年 9月29日	証券業務取扱い許可
昭和58年10月 1日	国債等公共債の窓口販売開始
昭和59年11月 1日	一関文化センター落成に伴い、一関市に綴帳を寄贈
昭和59年11月26日	花泉支店新築移転
昭和59年12月10日	室根支店開設
昭和60年11月 5日	東山支店新築移転
平成元年 9月18日	地主町支店新築開店
平成 2年 9月27日	両磐地区消防組合、一関消防署へ 2代目「水槽付ポンプ車」しんきん号を寄贈
平成 3年 5月 2日	理事長八重樫次男就任
平成 4年 3月17日	一関市遊水地事業着手20周年記念として「桜苗木620本」と「遊水地千本桜標示石2基」を寄贈
平成 4年11月16日	萩荘支店開設
平成 5年10月 1日	大船渡支店譲受け開始
平成 5年11月15日	金成支店開設
平成 8年12月 9日	平泉支店新築移転
平成11年10月 7日	創立50周年記念式典 両磐地区消防組合へ高規格救急車の寄贈
平成12年 5月15日	投資信託窓口販売業務開始(取扱店舗…本店)
平成12年10月18日	一関インター支店開設
平成13年 4月 1日	一関インター支店日曜営業開始
平成15年11月 4日	川崎支店新築移転
平成16年 7月 1日	中小企業金融公庫(現在:日本政策金融公庫)盛岡支店との業務提携
平成16年 8月 2日	国民生活金融公庫(現在:日本政策金融公庫)一関支店と経営支援業務提携
平成16年12月 1日	中小企業診断協会と経営支援業務提携
平成17年12月22日	一時払い終身保険取扱開始
平成18年10月23日	気仙沼信用金庫へ高田・大船渡支店譲渡
平成18年11月20日	山目支店新築移転
平成19年 5月 1日	理事長小野寺勝宏就任
平成19年 8月30日	(財)岩手県南技術研究センターと「地域貢献の協力推進にかかる協定」を締結
平成19年12月21日	栗原市と多重債務者救済資金貸付制度「栗原市のぞみローン」の預託契約を締結

平成20年 6月16日	一関市と栗原市に岩手・宮城内陸地震復興支援見舞金を寄贈
平成21年 3月30日	創立60周年記念事業として一関市に「桜苗木」寄贈
平成22年 3月23日	創立60周年記念事業として平泉町に「桜苗木」寄贈
平成23年 2月25日	日本政策金融公庫と農業分野における「業務協力に関する覚書」を締結
平成23年 3月14日	東日本大震災による「災害復旧特別融資」取扱い開始
平成23年 3月22日	千蔵支店新築移転
平成23年 6月20日	多重債務問題の解決に資する優れた取組に対し金融担当大臣より顕彰を拝受
平成23年10月20日	陸前高田市・大船渡市・平泉町に義援金・支援金を寄贈
平成24年 6月15日	理事長及川弘人就任
平成24年12月21日	中小企業の新たな事業活動の促進に関する法律に基づく「経営革新等支援機関」の認定取得
平成25年 2月18日	でんさいネット「しんきん電子記録債権サービス」取扱開始
平成25年12月 3日	新型窓口販売方式国債の取扱い開始
平成26年 3月27日	岩手県農業信用基金協会と債務保証契約及び業務委託契約を締結
平成27年 3月 6日	創立70周年記念事業の一環として、一関市消防本部に災害支援車1台及び高規格救急車1台寄贈
平成27年 3月10日	宮城県栗原市に高規格救急車1台寄贈
平成27年 6月25日	岩手県信用保証協会と中小企業の「経営支援に係る業務連携・協力に関する覚書」を締結
平成27年 9月24日	花泉支店リニューアルオープン
平成28年 3月18日	城南信用金庫と「業務提携に関する協定」を締結
平成28年 3月25日	一関市及び平泉町と「地方創生に係る連携に関する協定」を締結
平成28年11月17日	一関市と「高齢者見守りネットワーク事業への協力」に関する協定を締結
平成28年12月 1日	一関市と「空き家活用と移住定住促進のための覚書」を締結
平成29年 4月 6日	一関商工会議所と「中小企業の経営支援に関する連携協定」を締結
平成29年10月13日 ~12月27日	創立70周年記念事業の一環として、医療・福祉法人(13先)と一関市、平泉町、栗原市、登米市の社会福祉協議会へ福祉車両等を贈呈
平成30年 1月19日	信託契約代理業開始
平成30年 2月 1日	一般社団法人「希望のまち基金」設立
平成30年 6月15日	理事長千葉一郎就任
平成30年10月 1日	4店舗(地主町支店、室根支店、萩荘支店、金成支店)において昼時間窓口休業を開始
平成30年10月23日	社の都信用金庫と「業務提携に関する協定」を締結
平成30年11月 9日	登米支店開設
令和元年 7月31日	外国為替取引取扱終了
令和 2年 3月31日	日本銀行国債代理店契約終了
令和 2年 4月28日 ~ 5月 7日	新型コロナウイルス感染症防止対策の一環として、一関市、平泉町、栗原市、登米市へ寄付金を贈呈
令和 2年 6月15日	岩手県内6信用金庫による「SDGs共同宣言」を公表
令和 3年 3月31日	登米中央商工会と「中小企業の経営支援に関する連携協定」を締結
令和 3年 4月 1日	地主町・萩荘支店をサテライト店舗として営業開始
令和 4年 3月25日	理事長菅原一由就任
令和 4年 4月 1日	室根・金成支店をサテライト店舗として営業開始
令和 4年 6月26日	一関インター支店日曜日営業終了

歴代組合長・理事長

佐々木一郎	昭和24年 5月 1日~昭和24年10月 4日
佐藤篤三郎	昭和24年10月 5日~昭和55年 3月12日
上野 隆二	昭和55年 3月25日~平成 3年 5月 1日
八重樫次男	平成 3年 5月 2日~平成19年 4月30日
小野寺勝宏	平成19年 5月 1日~平成24年 6月15日
及川 弘人	平成24年 6月15日~平成30年 6月15日
千葉 一郎	平成30年 6月15日~令和 4年 3月25日
菅原 一由	令和 4年 3月25日~現在に至る

一関信用金庫の考え方

■ 法令等遵守態勢(コンプライアンス態勢)

経営の最重要課題と位置づけ、コンプライアンスの充実と強化に取り組んでいます。

内部管理基本方針

当金庫では、「内部管理基本方針」を定めて役職員一人ひとりの着実な実践に向けて金庫一丸となって取り組んでおります。

「内部管理基本方針」
についてはこちらからご覧いただけます。



一関信用金庫行動綱領

当金庫では、コンプライアンスを実現するための実践計画である「コンプライアンス・プログラム」を定めており、同プログラムの一環として、コンプライアンスに係る基本理念(一関信用金庫行動綱領)を策定しております。

「一関信用金庫行動綱領」
についてはこちらからご覧いただけます。



■ 顧客保護等管理態勢

地域のお客様の保護と利便性の向上に向け、業務の管理に努めています。

顧客保護等管理方針

当金庫では、お客様の自由な意思を尊重し、その資産・情報及び正当な利益を保護するため、「顧客保護等管理方針」に定める事項を誓約いたします。

「顧客保護等管理方針」
についてはこちらからご覧いただけます。



金融商品に係る勧誘方針

当金庫では、「金融サービスの提供に関する法律」に基づき、金融商品の販売等に際しては、「金融商品に係る勧誘方針」に定める事項を遵守し、勧誘の適正の確保を図っております。

「金融商品に係る勧誘方針」
についてはこちらからご覧いただけます。



反社会的勢力に対する基本方針

当金庫では、社会の秩序や安全に脅威を与え、健全な経済・社会の発展を妨げる反社会的勢力との関係を遮断するため、「反社会的勢力に対する基本方針」を定め、これを遵守しております。

「反社会的勢力に対する基本方針」
についてはこちらからご覧いただけます。



利益相反管理方針

当金庫では、お客様との取引にあたり、「利益相反管理方針」及び当金庫が定める庫内規則に基づき、お客様の利益が不当に害されるおそれのある取引を適切に管理しております。

「利益相反管理方針」
についてはこちらからご覧いただけます。



個人情報保護宣言(プライバシーポリシー)

当金庫では、お客様からの信頼を第一と考え、お客様の個人情報及び個人番号の適切な保護と利用を図るために、関係法令等を遵守し、その継続的な改善に努めております。

「個人情報保護宣言」
についてはこちらからご覧いただけます。



[個人情報等に関する相談窓口]

当金庫本支店または下記までお問合せください。

一関信用金庫 事務部 事務管理課

☎0191-23-6111(代表) FAX:0191-23-9355

受付時間:当金庫営業日の9:00~17:00

振り込み詐欺救済法への対応

当金庫では、振り込み詐欺等の犯罪により当金庫の預金口座に振り込みをされた方、あるいは当金庫から他の金融機関へ振り込みされた方からのご照会・ご相談につきましては、下記のお問合せ窓口で承っております。

また、振り込み詐欺等による被害を受けたと思われる方は、直ちに警察等の捜査機関へご連絡するようお願いいたします。

[振り込み詐欺救済法に関するお問合せ窓口]

一関信用金庫 事務部 事務管理課

☎0191-23-6111(代表) 受付時間:当金庫営業日の9:00~17:00

当金庫における苦情処理措置・紛争解決措置等の概要

当金庫では、お客様からの相談・苦情・紛争等を下記のお問合せ窓口で承っております。詳細につきましては、右記QRコードにアクセスのうえご覧ください。

「当金庫における苦情処理措置・紛争解決措置等」についてはこちらからご覧いただけます。



[お問合せ窓口]

当金庫本支店または下記までお問合せください。

一関信用金庫 コンプライアンス統括部署

☎0191-23-6111(代表) FAX:0191-21-2014

受付時間:当金庫営業日の9:00~17:00 Eメール:customer@ichinoseki-shinkin.jp

受付媒体:電話、FAX、手紙、面談、Eメール

■ マネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策の管理態勢

預金取扱金融機関としての義務を全うするため、マネー・ローンダリング等の対策を経営の重要課題と位置づけ、管理態勢の強化に取り組んでいます。

マネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策ポリシー

当金庫では、マネー・ローンダリング及びテロ資金供与の防止に向け、適用される関係法令等を遵守し、業務の適切性を確保すべく、「マネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策ポリシー」を定め、管理態勢を整備しております。

「マネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策ポリシー」についてはこちらからご覧いただけます。



当金庫におけるマネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策について

当金庫は、マネー・ローンダリング及びテロ資金供与を未然に防止するため、「犯罪収益移転防止法」、金融庁「マネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策に関するガイドライン」等の関係法令等を遵守し、引き続き一層の取組強化に努める方針です。

当金庫がマネー・ローンダリング及びテロ資金供与のリスクが高いと判断せざるを得ない一部のお客様につきましては、通常よりも厳重な取引時確認の実施や、お客様情報のご提供をお願いさせていただくとともに、場合によりましては、お取引をお受けいたしかねる、または一部お取引を制限させていただくことがございます。

お客様にはご不便をお掛けすることが予想されますが、何卒趣旨をご理解いただくとともに、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

「当金庫におけるマネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策について」はこちらからご覧いただけます。



リスク管理態勢

『地域とともに歩み続ける』金融機関として、健全性の維持・向上に向け、適切なリスク管理に努めています。

金融のグローバル化やIT化、お客さまニーズの多様化などにより、金融機関を取り巻くリスクも高度化・複雑化しております。

当金庫では、信用リスク、市場リスク、流動性リスク、オペレーショナルリスク等を個々に管理するだけでなく、各種リスクの特性を考慮し、取るべきリスクと抑制すべきリスクを峻別する「リスクアペタイト」の考え方の下、メリハリのある統合的リスク管理を目指しております。具体的には、計量化可能なリスクを全体的に把握した上で、リスクとリターンを勘案し、配賦可能な自己資本の範囲内で適切に経営資源の配分を行っております。

当金庫が今後とも地域から信頼され、地域社会の発展に貢献していくために、リスク管理を経営の重要課題の一つと位置付け、組織横断的な取組を進め、より一層の経営の健全性維持と適切な収益確保に努めてまいります。

信用リスク

信用リスクとは、取引先の倒産や財務状況の悪化等により、当金庫が損失を受けるリスクをいいます。

当金庫では、貸出金の延滞や返済不能により発生する信用リスクと、市場価格の変動に伴い、債券、株式等の価格が下落し、損失を被ることによって発生するリスクの2つに分けて管理しており、具体的には、貸出金が不良債権化しないように与信業務の基本的な理念、手続き等を明示した「クレジットポリシー」を制定するとともに、信用格付別や自己査定による債務者区分別、さらに与信集中によるリスク抑制のため、大口与信先の管理等、さまざまな角度からの分析を行っております。

また、有価証券については、市場取引において回収不能に陥らないよう格付とクレジット情報をモニタリングし、管理しております。

市場リスク

市場リスクとは、一般に市場価格の変動によって損失を被るリスクをいいます。

代表的なものとして、市場の金利変動により運用と調達の間割が縮小又は逆転することをいう金利リスク、市場価格の変動によって保有資産の価値が減少する価格変動リスク、為替相場の変動により資産や負債に影響を及ぼす為替リスクがあります。

当金庫では、ALM委員会を設置し、経済情勢、金利動向等に基づいて運用と調達の方針を策定し、各リスクを定期的に評価・計測しながら市場リスクを管理しております。

流動性リスク

流動性リスクとは、予期せぬ資金の流出等により、通常よりも著しく高い預金金利での調達を余儀なくされる資金繰りリスクと市場において通常よりも著しく不利な価格での取引を余儀なくされる等の市場流動性リスクのことをいいます。

当金庫では、資金の流動性を安定的に確保していくために、支払準備資産を市場性の高い国債等の債券を中心に運用しているほか、信用金庫業界のバックアップ役を担っている信金中央金庫へ資金を預け入れること等を通じて、流動性リスクに対する十分な管理態勢を確保しております。

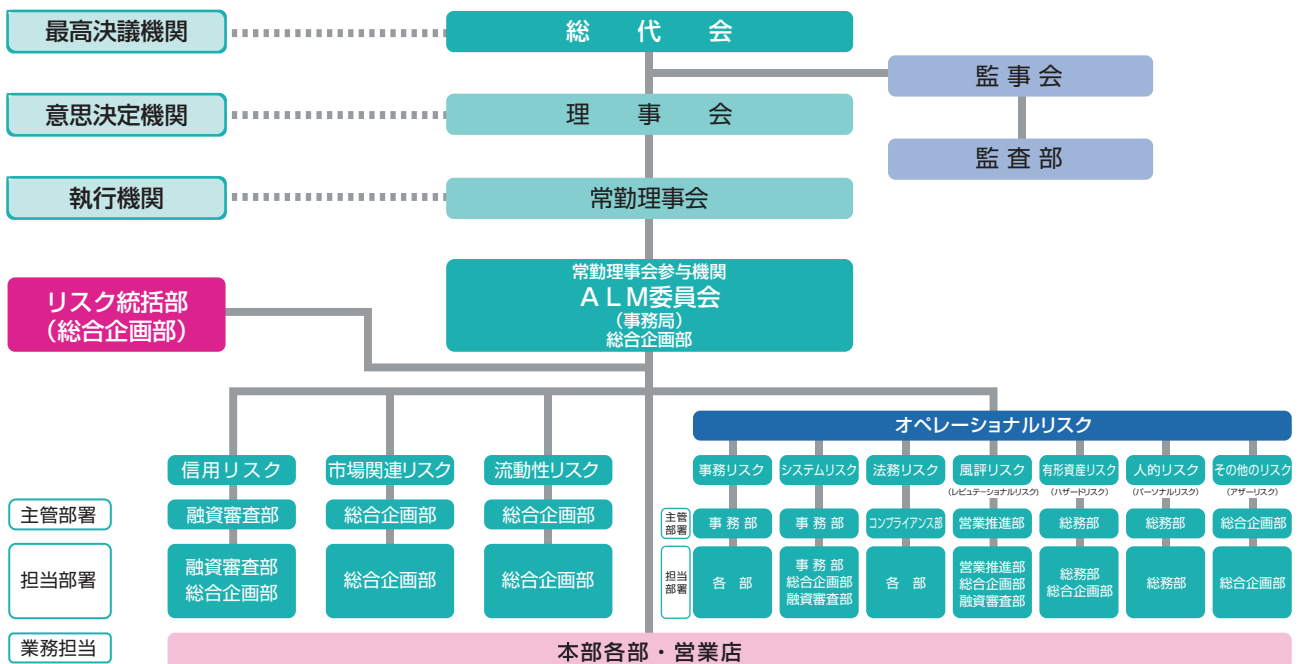
オペレーショナルリスク

オペレーショナルリスクとは、当金庫の業務の過程で、役職員等の活動又はシステムが不適切であること若しくは機能しないこと並びに外生的事象により当金庫が損失を被るリスクをいいます。

当金庫では、オペレーショナルリスクを「事務リスク」、「システムリスク」、「法務リスク」、「人的リスク」、「有形資産リスク」、「風評リスク」、「その他の各リスクを含む幅広いリスク」として、これらが発生することにより当金庫に生じるリスクと定義しております。

それぞれのリスクの主管部署を明確にし、主管部のリスク管理報告に基づきリスク管理統括部署の下で、ALM委員会等において未然防止対策・発生時の対応方針等を協議・検討しながら管理しております。

リスク管理に関する体系図



統合的リスク管理態勢

<統合的なリスク管理における当金庫のリスク量算出方法>

1. 信用リスク

デフォルト率(倒産確率)の高低とデフォルト時損失率(非保全率)の大小(分布状況)を信用リスク量に反映させるため、債権額から担保、保証を控除した非保全額をもとに、信頼水準99%、保有期間1年のVaR(バリュー・アット・リスク)としてモンテカルロシミュレーション法による計算シミュレーションを10万回行い、リスク量を算出しています。

2. 市場リスク

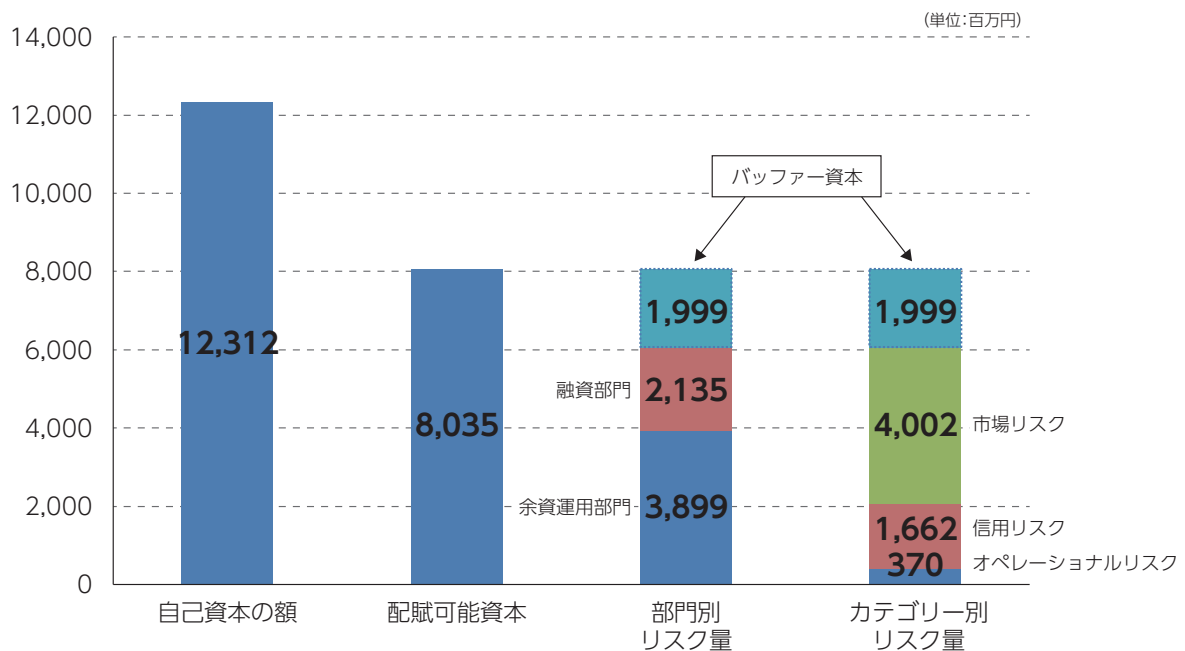
信頼水準99%、観測期間240営業日のVaRとして分散共分散法によりリスク量を算出しております。算出に当たってのパラメータである保有期間については、有価証券は3か月、預け金、貸出金及び預金積金等については、6か月としております。

なお、当金庫では、算出したリスク量と実際の評価損益を比較するバックテストを実施し、算出に使用したモデルの妥当性を確認しております。実際の評価損がVaRを超過した回数が、モデルに問題ないと認められる回数以上発生した場合には、超過回数に応じたマルチPLICATIONファクターによる掛目を乗じて、リスク量を補正しております。

3. オペレーショナルリスク

パーゼルⅢにおける基礎的手法を採用しています。この手法により、毎年の業務粗利益の15%の過去3年間の平均値として算出しております。

リスク資本の状況と資本配賦



●2023年3月期

	(単位:百万円)
【リスクアセット】(A)	106,920
【自己資本の額】(B)	12,312
所要自己資本額(国内基準4%) (C)=(A)×4%	4,277
配賦可能資本(D)=(B)-(C)	8,035
【計測総リスク量】(E)	6,035
●市場リスク	4,002
●信用リスク	1,662
●オペレーショナルリスク	370
【バッファー資本】(F)=(D)-(E)	1,999

当金庫の自己資本の額から国内基準で定められているリスクアセット(A)の4%相当額(C)を差し引いた配賦可能な資本(D)は、8,035百万円となっており、国内基準における所要自己資本額を十分に確保できる状況となっております。

また、当金庫の統合的なリスク量(E)は6,035百万円であり、想定するリスクがすべて顕在化した場合においても1,999百万円の余裕資本(バッファー資本(F)[配賦可能資本(D)-計測総リスク量(E)])を確保しております。

なお、当金庫では配賦可能な資本にアラームポイントを設定し、予兆管理を行っております。



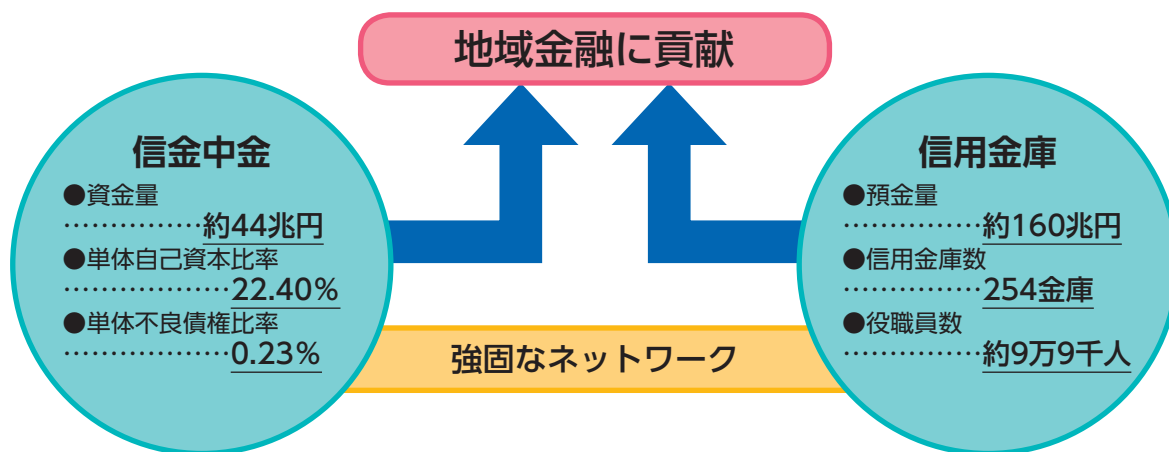
信金中央金庫 ~信用金庫のセントラルバンク~

SCB Shinkin Central Bank

信金中央金庫(信金中金)は、信用金庫の出資によって設立された協同組織の金融機関であり、全国の信用金庫を会員とする「信用金庫のセントラルバンク」として1950年に設立されました。

信金中金は、信用金庫の業務や経営にかかるサポートのほか、信用金庫業界の資金運用機能などを有しております。

信金中金の2023年3月末現在の資金量は、信用金庫から預けられた資金と金融債を発行して調達した資金等を合わせて**約36兆円**にのぼっています。信金中金は、わが国有数の規模を有する金融機関であり、数少ない金融債発行機関でもあります。



上記計数は、2023年3月末現在

上記計数は、2023年3月末現在

信用金庫の業務にかかるサポート	信用金庫の経営にかかるサポート	信用金庫業界の資金運用
<ul style="list-style-type: none"> ● 中小企業のビジネスマッチング ● 信用金庫顧客の海外進出支援 ● 個人の資産形成や相続にかかる業務の支援 ● 地域創生やフィンテックの活用など 	<ul style="list-style-type: none"> ● 信用金庫向け金融商品の提供 ● 信用金庫の資金運用・リスク管理のサポート ● 信用金庫の業務効率化・経費削減 ● 信用金庫の経営分析、経営相談など 	<ul style="list-style-type: none"> ● 信用金庫から預け入れた預金や金融債を発行して調達した資金を国内外の金融商品や事業会社などへの貸出により運用

総合力で地域金融をバックアップ

信金中金グループ

証券業務	金融関連業務	その他業務
<ul style="list-style-type: none"> しんきん証券(株) 信金インターナショナル(株) 	<ul style="list-style-type: none"> 信金シンガポール(株) 信金ギャランティ(株) マネジメント投信(株) しんきんアセット 信金キャピタル(株) 	<ul style="list-style-type: none"> ネットワーク創生(株) しんきん地域創生 システムセンター(株) しんきん情報 信金中金ビジネス(株)

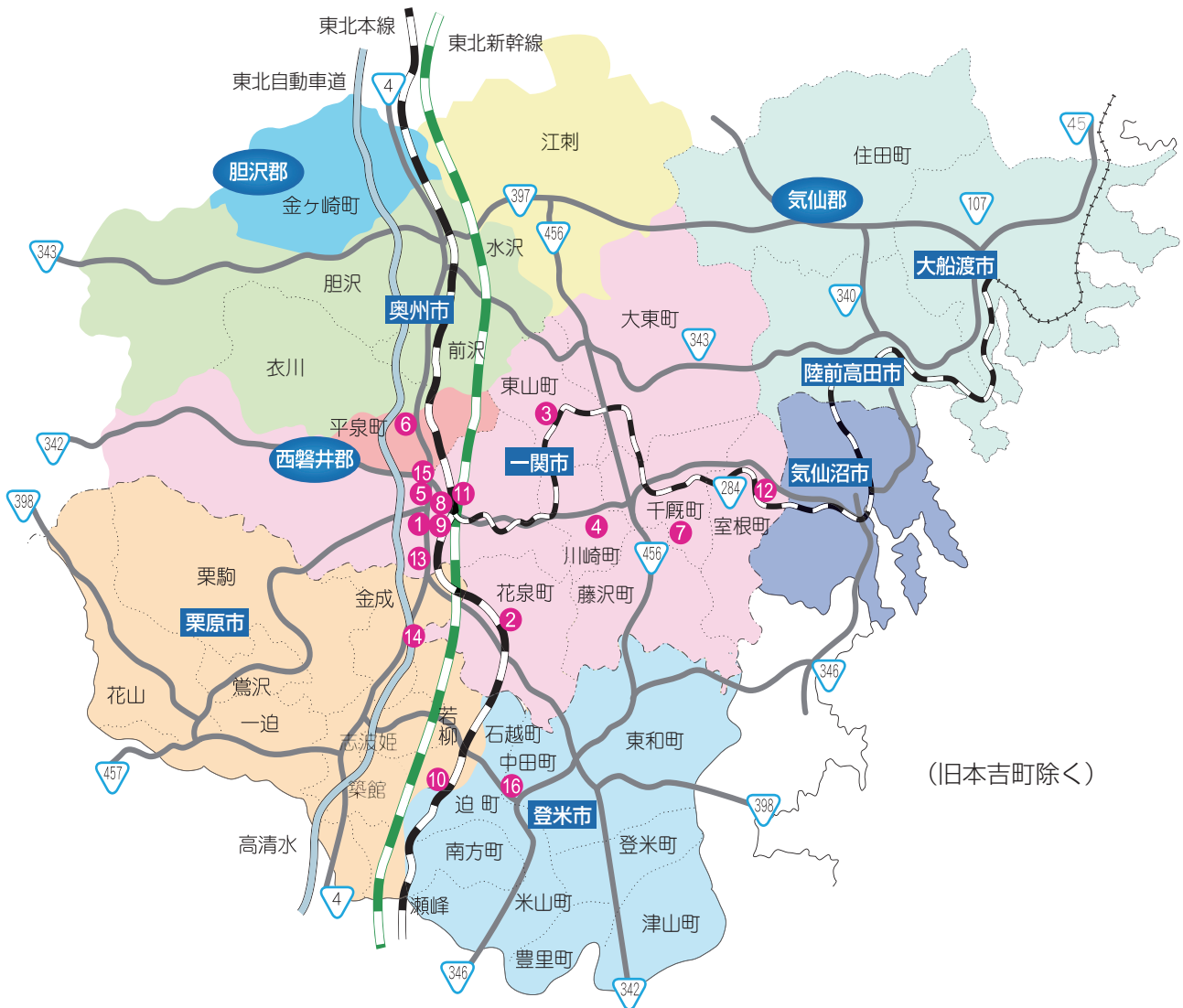
邦銀トップクラスの格付

格付機関	長期格付
ムーディーズ (Moody's)	A1
S&Pグローバル・レーティング(S&P)	A
格付投資情報センター (R&I)	A+
日本格付研究所 (JCR)	AA

2023年3月末現在

営業店・ATMのご案内

当金庫営業区域略図



(旧日本吉町除く)

営業店のご案内

① 本店
 〒021-0024
 岩手県一関市幸町5番5号
 tel.0191-34-5522



② 花泉支店
 〒029-3101
 岩手県一関市花泉町花泉字袋5番7号
 tel.0191-82-2440



③ 東山支店
 〒029-0302
 岩手県一関市東山町長坂字町219番地
 tel.0191-47-3535



④ 川崎支店
 〒029-0202
 岩手県一関市川崎町薄衣字法道地21番地8
 tel.0191-43-2266



5 山目支店

〒021-0007
岩手県一関市上日照6番20号
tel.0191-23-2480



7 千厩支店

〒029-0803
岩手県一関市千厩町千厩字館山11番地1
tel.0191-53-2461



9 駅前支店

〒021-0883
岩手県一関市新大町5番地
tel.0191-26-2022



11 三関支店 休

〒021-0821
岩手県一関市三関字神田168番地1
tel.0191-23-3111



13 萩荘支店 休

〒021-0902
岩手県一関市萩荘字高梨東1番地5
tel.0191-24-4311



15 一関インター支店 休

〒021-0055
岩手県一関市山目字泥田52番地1
tel.0191-33-1616



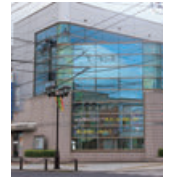
6 平泉支店

〒029-4102
岩手県西磐井郡平泉町平泉字志羅山
135番地1
tel.0191-46-2305



8 地主町支店 休

〒021-0893
岩手県一関市地主町1番26号
tel.0191-23-5211



10 若柳支店

〒989-5502
宮城県栗原市若柳字川南南大通25番地2
tel.0228-32-5421



12 室根支店 休

〒029-1201
岩手県一関市室根町折壁二丁目27番地の1
tel.0191-64-2255



14 金成支店 休

〒989-5171
宮城県栗原市金成沢辺新往還下9番地
tel.0228-42-2833



16 登米支店 休

〒987-0601
宮城県登米市中田町石森字加賀野3丁目3番18号
tel.0220-34-3906



休 平日昼時間窓口休業店舗(11:30~12:30の間、窓口を休業いたします。)

※年金支給日(偶数月の15日、15日が土・日・祝日の場合は前営業日)は、8:45から窓口を営業いたします。

ATMのご案内

店内ATM

(2023年7月1日現在)

設置店舗	平日	土日祝日	取引(※)
本店	7:00 ~ 22:00	8:00 ~ 21:00	入 出 振 手 返 八 繰 生 再
花泉支店	8:00 ~ 21:00	8:00 ~ 21:00	入 出 振 手 返 八 繰 生 再
東山支店	8:00 ~ 21:00	8:00 ~ 21:00	入 出 振 手 返 八 繰 生 再
川崎支店	8:00 ~ 21:00	8:00 ~ 21:00	入 出 振 手 返 八 繰 生 再
山目支店	7:00 ~ 22:00	8:00 ~ 21:00	入 出 振 手 返 八 繰 生 再
平泉支店	8:00 ~ 21:00	8:00 ~ 21:00	入 出 振 手 返 八 繰 生 再
千厩支店	7:00 ~ 22:00	8:00 ~ 21:00	入 出 振 手 返 八 繰 生
地主町支店	8:00 ~ 21:00	8:00 ~ 21:00	入 出 振 手 返 八 繰 生 再
駅前支店	8:00 ~ 21:00	8:00 ~ 21:00	入 出 振 手 返 八 繰 生 再
若柳支店	8:00 ~ 21:00	8:00 ~ 21:00	入 出 振 手 返 八 繰 生 再
三関支店	8:00 ~ 21:00	8:00 ~ 21:00	入 出 振 手 返 八 繰 生 再
室根支店	8:00 ~ 21:00	8:00 ~ 21:00	入 出 振 手 返 八 繰 生
萩荘支店	8:00 ~ 21:00	8:00 ~ 21:00	入 出 振 手 返 八 繰 生 再
金成支店	8:00 ~ 21:00	8:00 ~ 21:00	入 出 振 手 返 八 繰 再
一関インター支店	7:00 ~ 22:00	8:00 ~ 21:00	入 出 振 手 返 八 繰 生 再
登米支店	7:00 ~ 22:00	8:00 ~ 21:00	入 出 振 手 返 八 繰 生 再

店外ATM

設置店舗	平日	土日祝日	取引(※)
一関市役所	8:00 ~ 18:00	—	入 出 振 取 返 八 繰 生 再
イオンスーパーセンター 一関店	8:00 ~ 22:00	8:00 ~ 21:00	入 出 振 取 返 八 繰 生 再
ビッグハウス一関店	8:00 ~ 21:00	8:00 ~ 21:00	入 出 振 取 返 八 繰 生 再
磐井病院	8:00 ~ 19:00	8:00 ~ 19:00	入 出 振 取 返 八 繰 生 再
イオン一関店	8:00 ~ 21:00	8:00 ~ 21:00	入 出 振 取 返 八 繰 生 再
マイヤ花泉店	7:00 ~ 21:00	8:00 ~ 21:00	入 出 振 取 返 八 繰 生
中尊寺	9:00 ~ 17:00	9:00 ~ 17:00	入 出 振 取 返 生
ヨークベニマル若柳店	9:00 ~ 22:00	9:00 ~ 20:00	入 出 振 取 返 八 生 再
ザ・ビッグ金成店	9:00 ~ 21:00	9:00 ~ 20:00	入 出 振 取 返 八 生

入	<ul style="list-style-type: none"> 当金庫の通帳またはキャッシュカードでのお預け入れ 全国の信用金庫のキャッシュカードでのお預け入れ 第二地方銀行、信用組合、労働金庫及びゆうちょ銀行のキャッシュカードでのお預け入れ
出	<ul style="list-style-type: none"> 当金庫のキャッシュカードでのお引き出し 全国の信用金庫のキャッシュカードでのお引き出し ゆうちょ銀行、他金融機関のキャッシュカードでのお引き出し
振	<ul style="list-style-type: none"> 現金またはキャッシュカードでのお振り込み・お振り替え
取	<ul style="list-style-type: none"> 提携クレジットカードなどでのキャッシング(カードローン)または契約者貸付
返	<ul style="list-style-type: none"> 提携クレジットカードなどでの返済
八	<ul style="list-style-type: none"> ハンドセット (ハンドセットとは、電話型配列テンキー付きの受話器で目のご不自由なお客さまや高齢のお客さまがご利用されやすいように、音声で操作手順をご案内します。)
繰	<ul style="list-style-type: none"> 当金庫の普通預金、総合口座及び定期預金の通帳の繰り越しを自動で行います。
生	<ul style="list-style-type: none"> 生体認証登録済ICキャッシュカード取扱い可能
再	<ul style="list-style-type: none"> ICキャッシュカード磁気情報修復機能

※当金庫以外のキャッシュカードは、時間帯によってご利用になれない場合がございます。

※ご利用になれない金融機関もございます。お取引のある金融機関にご確認ください。

※ご利用される時間帯によってATM利用手数料が掛かります。

●ATMご利用時間・手数料(当金庫のATMをご利用の場合)

		平日		土曜日			日曜・祝日	
		7:00	19:00 ~ 22:00	8:00	14:00	21:00	8:00	21:00
当金庫カード	お引き出し お振り込み	無料		無料			110円	
	お預け入れ	110円		110円			無料	
他信金カード	お引き出し お振り込み	7:00	8:45 ~ 18:00	22:00	8:00	9:00 ~ 14:00	21:00	8:00 ~ 21:00
	お預け入れ	110円	無料	110円	110円	無料	110円	110円
銀行カード	お引き出し お振り込み	8:00	8:45 ~ 18:00	21:00	8:00	9:00 ~ 14:00	21:00	8:00 ~ 21:00
	お預け入れ	220円	110円	220円	220円	110円	220円	220円
クレジット ・提携カード	お引き出し ご返済	8:00	18:00 ~ 21:00		9:00	14:00 ~ 21:00		9:00 ~ 21:00
		無料	110円		無料	110円		110円

※15時以降にお預け入れされた場合、当日の預金口座振替が引落としとならない場合がございます。

※共同出張所(ジョイフルタウン平泉)でご利用の場合、幹事行での手数料が掛かります。

※銀行カードでのお預け入れは、一部の第二地方銀行、信用組合、労働金庫、ゆうちょ銀行及びイオン銀行発行のカードがご利用いただけます。

※お振り込みの場合、利用手数料のほか、振込手数料が加算されます。

※当金庫以外のカードではご利用時間が異なります。詳しくはカード発行先へお問い合わせください。

●当金庫のキャッシュカードを当金庫のATMでご利用される場合、1日あたり一口座ご利用限度額は次のとおりです。

①お引き出し 100万円(1回あたり50万円)

※「キャッシュカード手交型詐欺」などの特殊詐欺被害を防止するため、80歳以上のお客さまは、カードでのお引き出しを1日あたり20万円に引き下げさせていただいております。

※ICキャッシュカードに生体認証登録をした場合は、500万円まで限度額を引き上げることができます。

②お振り込み 100万円

※「振り込め詐欺」などによる被害を防止するため、65歳以上かつ過去3年以上、カードでのお取引がないお客さまは、カードでのお振り込みを停止させていただいております。

各種手数料のご案内

(2023年7月1日現在)

為替手数料

●振込手数料(1件につき)

振込の種類	金額の区分	当金庫あて		他行あて
		同一店内	他店あて	
窓口扱い(総合振込を含みます。)、文書扱い	3万円未満	330円	330円	600円
	3万円以上	550円	550円	770円
視覚障がいのある方の窓口振込 ※1	3万円未満	無料	110円	440円
	3万円以上	無料	330円	660円
為替自動振込	3万円未満	330円	330円	600円
	3万円以上	550円	550円	770円
ATM振込	当金庫カード	3万円未満	無料	110円
		3万円以上	無料	330円
	他行カード	3万円未満	220円	220円
		3万円以上	440円	440円
	現金	3万円未満	220円	220円
		3万円以上	440円	440円
インターネットバンキング/ファームバンキング/ ホームバンキング	3万円未満	無料	110円	
	3万円以上	無料	330円	

※ATM振込は他金融機関カードをご利用の場合、ATM利用手数料が加算されます。

※1 振込依頼人が身体障がい者手帳を持参の本人名義のお振り込みに限ります。

●代金取立手数料

種類	内容	手数料
同一店内	1通あたり	220円
電子交換所での取立(本支店・他行庫あて)	1通あたり	660円
個別扱い ※2	1通あたり	1,100円

※2 電子交換所不参加金融機関及び電子交換所対象外の証券類(他行通帳、旅券等)の場合に取り扱います。

●その他諸手数料

種類	内容	手数料
送金・振込組戻料	1件あたり	1,100円
振込訂正手数料	1件あたり	1,100円
不渡返却料	1件あたり	1,100円
代金取立組戻料	1件あたり	1,100円
取立手形店頭呈示料	1件あたり	1,100円

※ただし、上表にかかげる種類以外により1,100円を超える実費を要する場合にはその実費を申し受けます。

預金関連手数料

●ダイレクトバンキングサービス手数料

種類	内容	手数料
個人インターネットバンキング(個人IB)月額基本料	1契約あたり	無料
法人インターネットバンキング(法人IB)月額基本料	シンプルタイプ(オンラインサービス+収納サービス)	1契約あたり
	スタンダードタイプ(全てのサービスを利用)	1契約あたり
画像認証カード・お客様カード再発行手数料	1枚あたり	1,100円
アンサーサービス(ANSER)月額基本料	1口座あたり	1,100円
ホームバンキングサービス(HB)月額基本料 ※要アンサーサービス契約	1口座あたり	無料
ファームバンキング(FB)	契約手数料	1契約あたり
	月額基本料	1口座あたり

※個人IB及び法人IBは1店舗につき1契約となります。

●両替手数料(金種指定の払戻しを含む)

両替枚数(1日に両替する紙幣・硬貨の合計枚数)	手数料
100枚以下	無料
101枚~500枚	330円
501枚~1,000枚	550円
1,001枚~2,000枚	880円
以降1,000枚ごと	330円加算

※給与・賞与資金の払戻しは対象外です。また、1万円札は枚数に含まれません。

※両替枚数は、紙幣・硬貨の合計枚数が両替前または両替後のいずれが多い方の枚数とさせていただきます。

両替機での両替

両替枚数(1回に両替する紙幣・硬貨の合計枚数)	手数料
1枚~1,000枚	200円
1,001枚~1,500枚	300円

※給与・賞与資金の払戻しは対象外です。また、1万円札は枚数に含まれません。

※両替機のカードリーダーに当金庫キャッシュカードを読み込ませることにより、お1人様1日1回100枚まで無料となります。

※同日に複数回の両替をご依頼された場合は、その合計枚数に応じた手数料を申し受けます。

●大量硬貨入金手数料

硬貨枚数(1回に両替する硬貨の合計枚数)	手数料
300枚以下	無料
301枚~500枚	330円
501枚~1,000枚	550円
1,001枚~2,000枚	880円
以降1,000枚ごと	330円加算

※預金・積金のご入金、お振り込み、税金・各種利用料金等の納付が対象です。

※舞金、寄付金及び義援金の払込みは含みません。

●その他諸手数料

種類	内容	手数料
当座小切手用紙代		
約束手形用紙代	1冊(50枚綴)あたり	2,200円
為替手形用紙代		
専用約束手形口座開設料	1口座あたり	3,300円
専用約束手形用紙代	1枚あたり	550円
自己宛小切手発行手数料(「預手プラン」に係る発行は無料)	1枚あたり	550円
署名鑑登録料	1回あたり	5,500円
再発行手数料(通帳、証書、キャッシュカード、カードローン)	1冊または1枚あたり	1,100円
残高証明書発行手数料(継続発行分)	窓口発行 1通あたり	220円
	郵送扱い 1通あたり	660円
残高証明書発行手数料(都度発行分)	1通あたり	440円
残高証明書発行手数料(制定外残高証明書発行分)	1通あたり	1,100円
預金取引明細表発行手数料	1枚あたり	110円
取引証明発行手数料	1件(照会件数)あたり	110円
(国・地方公共団体等からの取引照会に関するもの)	1枚(証明書類)あたり	22円
ICキャッシュカード生体情報(指静脈)登録手数料	1枚あたり	1,100円
口座振替手数料	請求1件あたり	110円
未利用口座管理手数料(※)	1口座あたり/年間	1,320円

※2022年4月1日以降に開設された普通預金口座(総合口座も含みます。)及び貯蓄預金口座とし、最後のお取引から2年以上、一度もお取引がない口座が対象です。ただし、該当口座の残高が1万円以上の場合や借入・定期性預金等のお取引がある場合を除きます。

●しんきん電子記録債権サービス手数料

種 類	インターネットをご利用の場合	窓口をご利用の場合
契約料	無 料	—
月額基本料	サービス基本料	2,200円
	法人IB(シンプルタイプ)をご契約の場合	1,100円
	法人IB(スタンダードタイプ)をご契約の場合	無 料
発生記録(予約含む)	債務者請求方式	330円
	他行あて	550円
	当金庫あて	330円
	債権者請求方式	550円
	他行あて	880円(*)
	当金庫あて	660円(*)
譲渡記録(予約含む)	当金庫あて	110円
	他行あて	110円
分割(譲渡)記録(予約含む)	当金庫あて	220円
	他行あて	220円
従量料金	開示	無 料
	通常開示	—
	特例開示	—
	残高証明書発行(都度発行)	—
	残高証明書発行(定例発行)	—
保証記録	110円	
変更記録	110円	
支払等記録(口座間送金決済以外)	110円	
支払不能情報照会	—	
承諾等	無 料	
口座間送金決済	無 料	

(*)システム障害時、当金庫が認めた場合に限っての随時受付となります。

融資関連手数料

●住宅ローン取扱手数料…住宅ローンご融資に伴い、取扱手数料として下記の手数をいただきます。

種 類	手数料	内 容
住宅ローン(有担保)取扱手数料	33,000円	不動産担保取扱手数料を含みます。
全国保証付住宅ローン取扱手数料	5,500円	別途全国保証(株)への取扱手数料が必要となります。
当金庫住宅ローン(大黒柱ワイド)	お借入金額	3,000万円未満 3,000万円以上 住宅関連外資金をご利用の場合
	1,000万円未満 2,000万円未満	33,000円 66,000円
		132,000円 198,000円
いちしん「フラット35」	融資額の1.65%	住宅金融支援機構証券化支援事業(買取型)。

●不動産担保取扱手数料…ご融資に伴い、抵当権または根抵当権を新規設定(変更を含む)する場合は、取扱手数料として下記の手数をいただきます。

種 類	手数料	内 容
◎新規設定の場合		
担保権 10百万円未満	5,500円	手数料は担保権の金額により異なります。
担保権 10百万円以上1億円未満	11,000円	住宅ローンは除きます(住宅ローン取扱手数料をご覧下さい)。
担保権 1億円以上2億円未満	22,000円	登記簿謄本、公図、登記費用等は含まれません。別途実費負担となります。
担保権 2億円以上	33,000円	ます。
◎変更の場合		
住宅ローンの担保権の場合	5,500円	(根) 抵当権の変更は担保の一部解除、差替、追加、債務者の変更、極度額の変更、順位の変更等です。
住宅ローン以外の担保権の場合	11,000円	※変更の都度いただきます。
◎不動産担保調査手数料		
当金庫住宅ローン(大黒柱ワイド)	3,300円	※ただし、営業エリア外手数料(33,000円)が発生する場合には、本手数料はそれに含まれます。
当金庫の営業エリア外(遠隔地)にてご融資する場合	33,000円	※上記(新規設定の場合及び変更の場合)の不動産担保取扱手数料に追加されます。
◎債権譲渡担保取扱手数料(太陽光・風力発電設備設置に伴う)		
担保権500万円未満	22,000円	・手数料は担保権の金額により異なります。
担保権500万円以上	55,000円	・司法書士等への委託手数料は含まれません。
		※上記(新規設定の場合及び不動産担保調査手数料)の不動産担保取扱手数料に追加されます。

●証書貸付(住宅ローン含む)条件変更手数料…証書貸付の条件を変更する場合は、下記の手数をいただきます。

種 類	手数料	内 容
◎証書貸付条件変更手数料	5,500円	①最終期限を変更するもの。約定返済額を変更するもの。 ②債務者・保証人を変更するもの(死亡による変更を除きます)。 ③表面利率を引き下げずもの(変動金利特約に基づくものを除きます)。 ④金利条件を変更するもの(固定金利⇄変動金利に変更するもの)。 (金利選択型契約の場合を除きます) ※変更の都度いただきます。

●線上償還手数料…ご融資金の返済について、原則線上償還は認められませんが、やむを得ない事由等で当金庫が認めた場合は、下記の手数をいただきます。

種 類	区 分	手数料	内 容
◎固定金利選択型住宅ローン	一部線上償還	22,000円	固定金利特約期間内の場合に限ります。
	全部線上償還	55,000円	
◎上記以外	一部・全部線上償還	3,300円	上記特約期間経過後も含まれます。

●その他諸手数料

種 類	手数料	種 類	手数料
○融資取引明細表発行手数料(一枚あたり)	110円	○債務保証取扱手数料(代理貸付を除く)	1,100円
○残高証明書(証明書1通につき)発行手数料	440円	○当座貸越(ABL専用型)担保管理手数料	年間5,500円
○制定外残高証明書発行手数料(証明書1通につき)	1,100円	○私募債引受手数料	発行額×0.25%×1.1
○融資証明書(証明書1通につき)発行手数料	5,500円		

この一覧表に記載した手数料には消費税等が含まれております。



あなたとまちとフェイスtoフェイス
😊😊 Face to Face

当金庫では、企業情報やお客様へのご案内を主に掲載している「企業編」と諸計数を開示している「資料編」に分けてディスクロージャー誌を発行しております。当金庫のディスクロージャー誌を通してご覧になるには、右記QRコードにアクセスしてください。



印刷

〒021-8687 岩手県一関市東台14番地37 ☎0191-26-5111 (代表) 株式会社 岩手日日新聞社

企画・編集

〒021-0024 岩手県一関市幸町5番5号 ☎0191-23-6111 (代表) 一関信用金庫<総合企画部>
ウェブサイト<http://ichinoseki-shinkin.jp>

